

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
105-40	中学校	数学	数学	2年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		

1. 編修の基本方針

心が動く、その先へ。

子どもたちの学ぶ意欲を引き出し
「確かな資質・能力」をはぐくむ

数学的な見方・考え方を働かせた「わかる・できる・活かす・楽しむ」数学的活動の充実と
ICTの活用により確かな資質・能力が育つように…

私たちはこの教科書が、そのたすけとなることを心から願って編修しました。

基本
方針

1 数学的に考え表現するための学び方をはっきり示します
～主体的・対話的で深い学びの実現～

基本
方針

2 数学の楽しさやよさをしっかり感じられるようにします
～学びに向かう力の^{かんよう}涵養～

基本
方針

3 数学を生活や学習に活用するための力をきっちり築き上げます
～基礎的・基本的な力の確実な定着～



1 数学的に考え表現するための学び方をはっきり示します

～主体的・対話的で深い学びの実現～

1 自分の考えをもち、対話することを通して深い学びを実現します

- ・章はいくつかの節に、節はいくつかの小節に分かれています。各小節で、右のマークが付いている〈問〉では主に「思考力、判断力、表現力等」を養うことができます。
- ・〈学び合おう〉は、問題解決型の授業展開をはっきりと示した小節です。巻末には、〈学び合おう〉に対応した、切り離して使える「対話シート」を用意しています。

考えよう 解決の方法などを自分なりに考える問題です。

話し合おう 話し合いを通して解決したり、考えを高め合ったりする問題です。

深めよう 学習の過程をふり返るなどして理解を深める問題です。

説明できるかな? 方法や理由などを説明する問題です。

巻頭「この本の使い方」(p.2)

4 総費用で比べよう

身近なことから

数学の問題にしよう

1 見通しをもとう

2 考えよう

3 話し合おう

4 ふり返ろう

5 深めよう

3章 1次関数「学び合おう」(p.92～93)

●対話シート 2

組 番 名前

商品A	12万円	14000円
商品B	15万円	9000円

右の表の商品Aと商品Bについて、 y 年間の使用したときの総費用を y 万円として、総費用を比べよう。

商品A

y	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

商品B

y	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

251

巻末「対話シート」(p.251)

2 数学的な見方・考え方を働かせられるようにします

- ・各小節の横欄〈大切な見方・考え方〉では、その場面に必要な「数学的な見方・考え方」を具体的に示すことで、数学的な見方・考え方を働かせながら数学的活動に取り組めるようにしています。

大切な見方・考え方

関連づけてまとめる

共通する考え方に着目してまとめる

4章 図形の性質と合同 (p.112)

3 わかりやすく扱いやすい教科書 QR コンテンツで学びの効果を高めます

- ・コンテンツを起動しなくても内容を推測しやすいように、デジタルコンテンツを使うと有効な場所に二次元コードをレイアウトし、その上に「見る」「ためす」「身につける」「図形のまとめ」「調べる」「統計ツール」という分類を付記しています。
- ・デジタルコンテンツは初見の生徒でも迷わずに扱うことができるよう、わかりやすいインターフェースとしています。
- ・「データの活用」領域では、度数分布表やヒストグラム、度数分布多角形、ドットプロット、箱ひげ図を作成したり、それらを加工したりすることができる統計ツールを用意しています。

コンテンツ一覧

二次元コード

ICTを活用しよう!

教科書QRコンテンツ

二次元コードからアクセスできる、学びに役立つアニメーションやシミュレーション、練習問題などがあります。

コンテンツ一覧

二次元コード

見る

二次元コード 理解を助けるアニメーションや動画などです。

ためす

二次元コード 式や表、グラフ、図形などを変化させて考察を深めるシミュレーションなどです。

身につける

二次元コード 基礎的・基本的な知識や技能を身につけるための練習問題です。

図形のまとめ

二次元コード 図形の性質を確認することができるアプリケーションです。

調べる

二次元コード 調べ学習やデータ収集に役立つウェブページへのリンクです。

統計ツール

二次元コード 統計の表やグラフをつくれるアプリケーションです。

巻頭「ICTを活用しよう！」(p.10)

2 数学の楽しさやよさをしっかり感じられるようにします

かんよう
～学びに向かう力の涵養～

1 指導者と生徒、保護者が「学びに向かう力」の大切さを共通認識できるようにしています

- ・巻頭の「学びに向かう力を育てよう！」では、「主体的に学習に取り組む態度」とはどのような態度なのかが生徒や保護者にもわかるように、具体例とともに明示しています。
- ・各章では、数学のよさについて考える活動や数学を生活や学習に生かす活動、解決の過程をふり返って評価・改善する活動、多様な考えを認め、よりよく解決する活動を適宜設けています。

学びに向かう力を育てよう!

この教科書で学ぶみなさんには、次のように学習に取り組む態度を自らとることができるようになって欲しいと願っています。このような態度を身につけることで、みなさんにとって必要な「学びに向かう力」が養われていくでしょう。

1 数学のよさについて考えようとする態度

例



巻頭「学びに向かう力を育てよう」(p.6)

2 生徒の疑問や気づきを学びの推進力にします

- ・この教科書では、生徒の興味・関心・意欲を学びの推進力とするための工夫をしています。巻頭見返しや章の扉では、生徒に疑問を抱かせ、どうすれば疑問を解消できるのかと興味を引くようなことから写真やイラストを使った楽しい紙面で紹介しています。また、その疑問を数学の問題として解決していく過程を丁寧に扱っています。



巻頭見返し

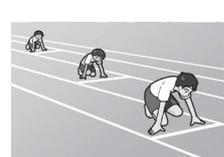
4 スタート位置を決めよう

学び合おう

対話シート1 p.247

身近なことから

陸上トラックのセパレートコースを1周すると、内側のレーンより外側のレーンの方が長くなります。ゴールの位置を同じにして、各レーンのスタートからゴールまでの長さを等しくするには、各レーンのスタート位置をどのくらいずらせばよいでしょうか。



大切な考え方
数学の問題にする条件を明確にする

1章 式の計算「学び合おう」(p.32)

3 数学を活用しようとする態度を養います

- ・この教科書では、身近なことから数学の問題にする過程や、学んだ数学から新しい数学の問題を見だしていく過程を丁寧に扱っています。(p.92、157など)
- ・各章の「数学のたんけん」や巻末の「SDGsと数学」「数学を仕事に生かす」「数学研究室」「プログラムと数学」では、様々な場面で数学が活用されていることを知ることができるようにしています。

数学研究室

生活

1970年の大阪万博の入場者数



2025年の大阪・関西万博会場イメージ画像

2025年に大阪・関西で国際博覧会(万博)が開催されます。日本初の国際博覧会が開催されたのは、1970年のことです。その正式名称は「日本万国博覧会」ですが、開催地が大阪府吹田市であったことから、一般的には「大阪万博」とよばれています。



1970年の大阪万博の様子

日本だけでなくアジアでも初の国際博覧会であったことから大きな話題となり、多くの人々が訪れました。3月15日から9月13日までの183日間の開催期間で、総入場者数は64218770人でした。

巻末 数学 マイトライ「数学研究室」(p.212)

3 数学を生活や学習に活用するための力をきっちり築き上げます

～基礎的・基本的な力の確実な定着～

1 既習内容を確認することで学びの連携を図ります

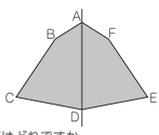
- ・新しい章にはいる直前には、既習事項を確認する「次の章を学ぶ前に」を設けています。新しい章の学習をスムーズに行うことができます。
- ・導入の問題に〈**Q**〉、横欄に〈**確かめよう**〉、横欄に〈**確かめ**〉を適宜設けています。既習である基礎的・基本的な内容を、必要な場面で確かめることができます。

小中連携をふくめた学びの連携を重視しています。

次の章を学ぶ前に

1 右の図は、直線ADを対称の軸とする線対称な図形です。この図について、次の問いに答えましょう。

(1) 頂点Bに対応する頂点はどれですか。



解答例▶p.234

確かめ ▶算数
・ぴったり重ね合わせる
ことができる2つの図形は
合同であるという。
左の図で、
四角形ABCDと
四角形AFEDは
合同である。

4章 図形の性質と合同「次の章を学ぶ前に」(p.97)

2 学んだことを活用する活動を通して、生きて働く知識・技能が身につくようにしています

- ・「知っていることを使えるようにする」ことや「同じように考える」ことを、〈**大切な見方・考え方**〉として適宜明示しています。これまでに身につけた知識及び技能や思考力、判断力、表現力等を新しい問題の解決に生かすことで、基礎的・基本的な学力を確かなものにしていきます。

既習事項を生かした学びを大切にしています。

どんな補助線をひけば、三角形の内角と外角の性質が使えるようになるかな。



陸さん

大切な見方・考え方
知っていることを
使えるようにする
平行線の性質や
三角形の内角と外角の
性質をできるように
補助線をひく

4章 図形の性質と合同 (p.109)

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
巻頭	・自分の考えを表現したり、他者と協働して取り組んだりする学び方を示すことで、真理を求める態度、自他の敬愛と協力を重んじる態度、創造性や自律の精神を養えるようにしました。(第1号、第2号、第3号)	p.4～10
1章 式の計算	・基礎的・基本的な内容を丁寧に扱う一方、理解が早い生徒が進んで取り組むことができる問題の〈 チャレンジ 〉を横欄に設けました。(第2号)	p.16、19、22、23
2章 連立方程式	・環境教育の観点から、イラストにレジ袋やストローを描くのをやめたり、空き缶のリサイクル活動を問題として取り上げたりしました。(第4号)	p.39、56、57
3章 1次関数	・環境教育、消費者教育の観点から、年間の電気代を考慮して2つの冷蔵庫にかかる総費用を比較する課題を設けました。(第4号)	p.92～93
4章 図形の性質と合同	・算数や中学1年で学習した内容と結びつけながら、数学的な推論の必要性と意味を理解できるようにしました。(第1号)	章全体
5章 三角形と四角形	・数学の歴史に関するコラムを掲載することで、数学は過去の数学者の努力によって発達してきたことを理解できるようにしました。(第5号)	p.143
6章 場合の数と確率	・確率の必要性和意味を生活の場面と関連づけて理解できるようにし、探究していく態度を養えるようにしました。(第1号、第2号)	p.178～179、184
7章 データの比較	・猛暑日に関するデータの考察を通して環境問題を実感し、生命を尊び、自然を大切にする態度を養えるようにしました。(第4号)	p.186～197
巻末 数学 マイトライ	・1970年大阪万博と2025年大阪・関西万博に関するコラムを掲載し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。(第5号)	p.212～213

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

① 誰もが見やすく使いやすい紙面への配慮

●特別支援教育への配慮

- ・すべての生徒が等しく学べるように、ユニバーサルデザイン（UD）を採用しました。
- ・UD フォントを全面的に使用しました。
- ・文章を読みやすい位置で改行したり、図中の文字を大きくしたりして、情報を読み取りやすい紙面構成にしました。
- ・小学校で学習しない漢字、学習しない読み方をする漢字には、見開きごとに振り仮名をつけました。振り仮名には大きく見える UD ゴシック体を使用しました。

●カラーユニバーサルデザイン（CUD）

- ・専門家の指導のもと、見分けやすい配色にしたり、色以外の情報を追加したりして、誰もが情報を読み取ることができるようにしました。

② 人権上の配慮

●男女平等、多様性社会への配慮

- ・イラストでは、性別による役割の固定化がないように配慮しました。
- ・キャラクターとして外国にルーツをもつ生徒を登場させたり、制服姿で登場する女子中学生にスラックスやスカートを履かせたりするなど、多様性を認める社会を表現しました。
- ・協働の場面では、性別や人種などに関係なく、みんなで協力している姿を表現しました。

③ 今日的な課題への取り組み

●SDGs との関連

- ・SDGs を紹介するコラムを新設し、数学と社会の繋がりを意識できるようにしました。（「SDGs と数学」 p.202 ~ 203）
- ・環境にやさしい植物油インキと再生紙を使用しました。

●道徳教育との関連

- ・問題解決の場面では、自らの考えを発表し、他者の多様な考え方を尊重し、話し合いを通してよりよい考えをつくり上げていく展開を重視して、道徳性を養うことに配慮しました。（p.178 ~ 179 など）

●伝統と文化との関連

- ・我が国の伝統と文化に対する理解を深められるような内容を数学と関連づけて取り上げました。（「さっさ立て」 p.208）

●防災教育との関連

- ・防災への意識を高められるような内容を取り上げました。（「雷に気をつけよう」 p.87）

●キャリア教育との関連

- ・数学を生かして働く人のコラムを載せることで、社会参画の意識を高められるようにしました。（「数学を仕事に生かす」 p.204 ~ 205）

●日本語表記への配慮

- ・これからの時代にふさわしい公用文作成の手引として文化審議会が令和4年1月7日に建議した「公用文作成の考え方」に則り、読点には「、」を用いました。

④ ICT の活用

●教科書 QR コンテンツ

- ・理解を助けるアニメーションや動画（見る）、考察を深めるシミュレーション（ためす）など、多彩なデジタルコンテンツを数多く用意しました。

●プログラミング教育

- ・「プログラムと数学」では、プログラミング的思考を身につけられるようにしました。（p.214 ~ 215）

●周辺教材の充実

- ・デジタル教科書、教材を発行します。

⑤ 個別最適な学びの実現

●個別学習への配慮

- ・小節（本文）の〈例〉に見出しをつけることで復習をしやすくしました。
- ・節末や章末、巻末には、個に応じた取り組みの多彩な問題を用意しました。これらの問題には巻末に解答例を掲載しているので各自のペースで問題に取り組みます。

●基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得

- ・「身につける」の文字を付記した二次元コードから、練習問題のコンテンツにアクセスできるようにしました。問題はランダムに出題されるので、何度でも繰り返し取り組むことができます。（p.15 など）

●学びを高める発展教材

- ・理解が早い生徒のための追加問題として、小節の横欄に〈チャレンジ〉を設けました。（p.43 など）
- ・学習指導要領の範囲を超える発展的な学習内容にも取り組めるようにしました。（p.51、184）

●デジタルとアナログのよさを生かす配慮

- ・p.109 ~ 110 の角度を求める問題では、当該ページの紙面や巻末「ふり返しシート」（p.253）の図に様々な補助線をかき入れながら考えたり話し合ったりすることができるようにしました。また、これらの図を変形できるデジタルコンテンツを使って、図形の性質を統合的・発展的に考察することができるようにしました。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
105-40	中学校	数学	数学	2年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

「わかる」「できる」を大切にした基礎・基本重視の教科書

① 学びやすく指導しやすい構成としています

- ・小節は原則として1時間の授業に対応するように構成し、小節ごとに〈めあて〉を示したり〈例〉に見出しをつけたりすることで、学習内容をつかみやすく、復習をしやすくしています。
- ・〈例〉〈問〉は小さなステップで段階的に学びを積み上げていけるようにしています。

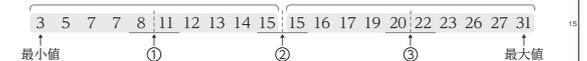
〈めあて〉や〈例〉の見出しによって、学習の意図を明確にしています。

めあて 四分位数を使ったデータの分布の表し方について考えよう。

例1 値が偶数個あるデータの四分位数の求め方

値が20個ある表1の2003～2022年のデータの四分位数は、次のように求めます。まず、データの値を小さい順に並べかえて、小さい方と大きい方の半分ずつに分けます。

データの値が偶数個ある場合
中央値
(中央の2つの値の平均値)

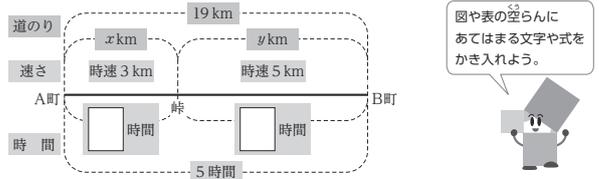


7章 データの比較 (p.188)

② 生徒が苦手を克服できるようにしています

- ・文字を使った説明、連立方程式の文章題、図形の性質の証明などの学習の初期段階では、空欄を埋める形式の問題を適宜設け、自力解決できるようになるまで、発達段階に応じて段階的に学習を進められるようにしています。
- ・教科書 QR コンテンツでは、理解を助けるアニメーションを用意しています。

連立方程式の文章題では、線分図や表の空欄を埋める活動を通して、数量の関係を捉えられるようにしています。また、それらの問題についてわかりやすく解説するアニメーションを用意しています。



	A町～峠	峠～B町	A町～B町
道のり(km)			19
速さ(km/h)	3	5	
時間(時間)			5

◀ 時速 3km を 3km/h と表すことがあります。

2章 連立方程式 (p.54)

③ 大切な情報が伝わりやすいようビジュアルを工夫しています

- ・キャラクターの吹き出しやノート風の枠を使って、数学的な表現の例を示しています。(p.103、105、111、179 など)

根拠を明らかにして説明することを丁寧に扱っています。

表現の例①
右の図は $l \parallel m$ で、 $\angle a$ と $\angle b$ は同位角です。平行線の同位角は等しいから、 $\angle a = \angle b$ です。

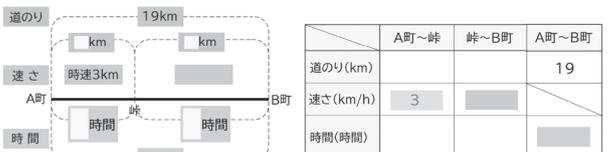
表現の例②
左の図は $l \parallel m$ で、 $\angle c$ と $\angle d$ は錯角です。平行線の錯角は等しいから、 $\angle c = \angle d$ です。

彩さん

陸さん

4章 図形の性質と合同 (p.103)

峠をこえて、A町から19km離れたB町へ行くのに、A町から峠までを時速3kmで、峠からB町までを時速5kmで歩いたところ、ちょうど5時間かかりました。A町から峠までと峠からB町までの道のりを、それぞれ求めましょう。



2章 連立方程式 (教科書 QR コンテンツ) (p.54)

① 指導と評価の一体化をサポートし、生徒の「学びに向かう力」を引き出します

- ・巻頭の「学びに向かう力を育てよう！」と連携する課題として、「学びに向かう力を育てよう」を各章に設けています。生徒が課題に取り組む際に、粘り強い取り組みを行おうとしているか、また、自らの学習を調整しようとしているかを評価できるようにしています。ワークシートを付けることが特に有効な課題には、巻末に「ふり返りシート」を用意しています。

② 学びをふり返る活動を重視し、生徒の変容を捉えられるようにしています

- ・「学び合おう」や「ふり返りシート」には、その学習の場面におけるふり返りの観点を明示しています。
- ・学習の過程をふり返ることで、生徒が自己の変容を自覚しやすくなるようにしています。また、指導者は、その記述を「主体的に学習に取り組む態度」を多面的に評価するためのひとつの材料とすることができます。

③ デジタルのよさを生かして統合的・発展的に考察することができます

- ・教科書 QR コンテンツでは、式や表、グラフ、図形などを変形させて考察を深めることができるようにしています。1人1台端末で、生徒の主体的な学びを実現します。

図形を変形することで、図形の性質を統合的・発展的に考察することができるシミュレーションを用意しています。

数学のたんけん 図を変形して考えよう

右の図で、点A、Bはそれぞれ、 $\ell // m$ である2直線 ℓ 、 m 上にあります。点Pの位置をいろいろ変えたとき、 $\angle x$ 、 $\angle a$ 、 $\angle b$ の大きさについて、どのような関係が成り立つかを調べましょう。

4章 図形の性質と合同「数学のたんけん」(p.110)

「学びに向かう力」を具体例をあげて説明しています。

4 多様な考えを認め、よりよく解決しようとする態度

右の表は、ある土曜日にA病院の来院者が受付をしてから診察が始まるまでの「待ち時間」について調べた結果です。土曜日にA病院へ診察を受けに行くとき、あなたなら、10時台と11時台のどちらに行きますか。

階級(分)	10時台		11時台	
	度数(人)	相対度数	度数(人)	相対度数
以上 未満				
0 ~ 60	24	0.60	6	0.30
60 ~ 120	8	0.20	14	0.70
120 ~ 180	8	0.20	0	0.00
合計	40	1.00	20	1.00

彩さん: 私なら10時台に行くよ。

レオさん: 僕なら11時台に行くかな。彩さんが10時台に行く理由を聞きたいな。

巻頭「学びに向かう力を育てよう！」(p.7)

「主体的に学習に取り組む態度」が身につけているかを確認することができます。

学びに向かう力を育てよう

右の図で、 $\ell // m$ のとき、 $\angle x$ の大きさをいろいろな方法で求めましょう。

彩さん: 補助線のひき方を何通り見つけられるかな。

レオさん: これまでに学んだ図形の性質を使って、求め方を説明できるかな。

4章 図形の性質と合同「学びに向かう力を育てよう」(p.110)

学びの過程や変容を捉えることができるワークシートを用意しています。

ふり返りシート (110ページで使います。切り取って使い、ノートにはって残しましょう。)

組 番 名前 _____

次の図で、 $\ell // m$ のとき、 $\angle x$ の大きさをいろいろな方法で求めましょう。

ふり返ろう

ここでの学習をふり返って、わかったことや大切だと思った考え方をまとめましょう。また、疑問に思ったことやさらに知りたいこともかきましょう。

.....

.....

.....

253

巻末「ふり返りシート」(p.253)

1 数学を活用する学習を多彩に取り上げています

- ・全国学力・学習状況調査の問題を参考に開発した教材、問題を充実させています。巻末には、「活用の問題」を用意しています。(p.226～229)
- ・「説明できるかな?」というマークを付けた問題を設け、「理由」や「方法・手順」などを数学的な表現を用いて説明する力を養うことができるようにしています。(p.36、86、87、183など)
- ・条件を変えて新しい問題をつくる活動を設けています。(p.27、93、149など)

〈身近なことから〉から数学的に表現した問題にする過程を〈数学の問題にしよう〉として明示しています。

5 くじのあたりやすさを調べて説明しよう 学び合おう
対話シート④ p.257

身近なことから
彩さんたちは、くじ引きで先に引く人とあとから引く人では、どちらがあたりやすいかを考えています。

数学の問題にしよう
上のことがらを、これまでに学んだことを使って考えるには、どうすればよいでしょうか。

くじの総数とあたりの本数を決めれば、確率の問題になりそうだね。
何人でくじ引きをするのかも決める必要があるね。
ほかに、決めなければならない条件はないかな。

6章 場合の数と確率「学び合おう」(p.178)

全国学力・学習状況調査でも出題されている、証明をふり返り、統合的・発展的に考える問題を取り上げています。

6 条件を変えても成り立つ性質

Q AB=ACである△ABCの辺AB、AC上に、AD=AEとなる点D、Eをそれぞれとると、BE=CDとなります。このことについて、次の証明を完成しましょう。

5章 三角形と四角形 (p.149)

教科書の図を動的に捉えることができるシミュレーションを豊富に用意しています。

5章 三角形と四角形〈教科書 QR コンテンツ〉(p.149)

1 個に応じた学習ができるようにしています

- ・教科書 QR コンテンツは、個の特性や発達段階に応じて取り扱うことができます。家庭での学習に活用することもできます。
- ・各小節には、やや難易度の高い問題を〈チャレンジ〉として出題しています。また、小節末に適宜設けた〈やってみよう〉には、個や学級の実態に応じて扱うことができる発展的な課題を用意しています。
- ・巻末の「補充問題」は授業の直後や定期的な復習として、家庭学習の際に活用することができるようにしています。
- ・節末には「基本の問題」、章末には基礎・基本から標準的な問題までの「章の問題」と、やや難易度の高い問題の「とりくんでみよう」を設け、個の実態に応じて扱えるようにしています。
- ・学習指導要領の範囲を超える内容には〈発展〉マークをつけ、生徒の興味・関心や学習状況に応じて扱うことができるようにしています。
- ・巻末「数学マイトライ」には、生徒の実態に応じて柔軟に取り組むことができる問題や課題を用意しています。
- ・自学・自習に対応できるように、巻末の解答例を充実させています。

練習問題や発展的な内容に取り組むことができるシミュレーションなど、多彩なコンテンツを用意しています。

$5xy^2 + 7y^2$

3 次式

1章 式の計算
〈教科書 QR コンテンツ〉(p.15)

巻末 数学マイトライ
〈教科書 QR コンテンツ〉(p.211)

〔観点別教科書の特色表〕

教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ●教育基本法第2条に示された教育の目標を達成するために、自他の価値を尊重し、自主及び自律の精神を養い、協働して学習に取り組むことを通して資質・能力を育成できるようにしています。また、防災、環境保全、伝統と文化、国際社会への理解を深められるようにしています。
学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ●巻頭に「数学の学習を始めよう!」「学びに向かう力を育てよう!」「数学的な見方・考え方を身につけよう!」「ノートのくふう」「ICTを活用しよう!」を掲載することで、学習指導要領に示された数学科の目標を達成するための学び方を理解できるようにしています。(p.4～10)
組織・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> ●巻頭、各章、巻末の構成で内容を配列し、各章と巻末には多彩な問題をバランスよく配置しています。 ●ゆとりをもって学習に取り組めるよう、年間の配当時数の約9割で学習できる分量にしています。 ●既習事項とのつながりがわかるような一覧性のあるもくじにしています。
主体的・対話的で深い学びの実現	<ul style="list-style-type: none"> ●巻頭の「数学の学習を始めよう!」では、数学的活動を通じた問題発見・解決の過程と学び方のポイントを示しています。(p.4～5) ●問題解決型の授業展開を明示した小節である「学び合おう」には、話し合いを通して学びを深めていくための「対話シート」を用意しています。(p.32～33、247など)
知識及び技能の習得	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい章にはいる直前に、既習事項を確認する「次の章を学ぶ前に」を設けています。(p.11など) ●基礎的・基本的な内容が理解しやすく、また、復習がしやすいように、小節ごとに「くめあて」を示したり、「く例」に見出しをつけたりしています。(p.14～15など)
思考力、判断力、表現力等の育成	<ul style="list-style-type: none"> ●各小節の横欄「大切な見方・考え方」には、生徒にもわかる表現で、どのような見方・考え方を働かせるのかを具体的に示しています。(p.92～93など) ●数学的な表現力を高めるために、方法や理由などを数学的な表現を用いて説明する「説明できるかな?」をすべての章に設けています。(p.36、86、159、200など)
学びに向かう力、人間性の涵養	<ul style="list-style-type: none"> ●巻頭の「学びに向かう力を育てよう!」では、「主体的に学習に取り組む態度」とはどのような態度なのかが生徒や保護者にもわかるように、具体例とともに明示しています。(p.6～7) ●「主体的に学習に取り組む態度」を評価するための課題として、各章に「学びに向かう力を育てよう」を設けています。巻末に「ふり返りシート」を用意しているものもあります。(p.23、245など)
個別最適な学び、家庭学習への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書 QR コンテンツは、個の特性や発達段階に応じて取り扱うことができます。家庭での学習に活用することもできます。(p.10、15、54、73、108、169、187など) ●各小節には、やや難易度の高い問題を「チャレンジ」として出題しています。(p.16、43、78など) ●小節末に適宜設けた「やってみよう」には、個や学級の実態に応じて扱うことができる発展的な課題を用意しています。(p.108、161) ●巻末の「数学 マイトライ」には、基礎的・基本的な内容を確実に習得するための「補充問題」や、全国学力・学習状況調査の問題をもとに作成した「活用の問題」など、個に応じて取り組める多彩な問題、課題学習、読み物を用意しています。(p.201～229) ●自学・自習に対応できるように、巻末の解答例を充実させています。(p.230～242)
小・中・高の連携への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校算数では実験、実測、観察などによって調べてきた図形の性質について、数学的に推論することによってあらためて調べ、調べる過程やその結果について説明し伝え合う活動に取り組めるようにしています。(p.98～100、136～143など) ●場合の数の求め方やドットプロット、中央値など、小学校算数で学習している内容について、丁寧に学び直しができるようにしています。(p.167、185、188) ●学習指導要領の範囲を超える発展的な内容にも取り組めるようにしています。(p.51、184)
教育の ICT 化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●教科書紙面上の二次元コードから、さまざまなデジタルコンテンツにアクセスできるようにしています。 ●巻末の「プログラムと数学」では、星形正多角形をかくプログラムについて考察することができるようにしています。星形正多角形をかくプログラミングのコンテンツも用意しています。(p.214～215)
特別支援教育、ユニバーサルデザインへの対応	<ul style="list-style-type: none"> ●読みやすいUDフォントを全面的に使用し、振り仮名には大きく見えるUDゴシック体を使用しています。 ●読みやすい位置で改行することで、文章の可読性を向上させています。 ●図中の線を太く、文字を大きくすることで、図を見やすくしています。 ●カラーユニバーサルデザインに配慮した区別しやすい色を使用するとともに、色だけで情報を伝えないように、線の種類を変えたり、文字や形などの情報を付加したりしています。(p.169、176など)
現代的・社会的な諸課題への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ●SDGs (p.202～203)、キャリア教育 (p.204～205)、防災教育 (p.87)、消費者教育 (p.39、92～93)、環境教育 (p.39、57、186～197、202～203)、情報教育・情報モラル (p.216) に関する内容などを取り上げています。

伝統と文化・国際理解への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 「さっさ立て」 や和算書など、我が国の伝統と文化に関する内容を取り上げています。(p.208) ● 数学の発展に寄与した歴史上の数学者としてユークリッドを紹介したり、さくいんに英語を併記したりするなど、国際的に視野の広がる内容を取り上げています。(p.143、243) ● 1970年大阪万博と2025年大阪・関西万博に関するコラムを掲載することで、国際社会の平和と発展に寄与することに関心をもてるようにしています。(p.212～213)
道徳教育・他教科との関連	<ul style="list-style-type: none"> ● キャラクターとして外国にルーツをもつ生徒を登場させたり、制服姿で登場する女子中学生にスラックスやスカートを履かせたりするなど、多様性を認め合う態度を養うことができるようにしています。 ● 中学生のキャラクターが話し合いを通じて互いの考えを認め合い、高め合う過程を表現することで、互いを尊重し理解しようとする態度を養うことができるようにしています。(p.98～99など) ● 保健体育(巻頭見返し、p.32～33)、理科(p.86～87、96、209)、国語(p.101)、英語(p.243)など、他教科と関わりのある内容を取り上げています。
印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> ● B5判を採用しています。巻末「ふり返しシート」「対話シート」は、切り離して使った後、ノートに貼って残すことを想定し、一般的なノートよりひとまわり小さいサイズにしています。(p.245～260) ● 軽量化した再生紙と植物油インクを使用しています。表紙は耐水性や堅牢性に配慮し、表面加工を施しています。また、堅牢なあじろ綴じ製本で開きやすくしています。
先生方の授業準備の支援、負担軽減への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導計画が立てやすいように、各小節は原則として1時間の授業に対応するようにしています。 ● 各小節に設けた〈問・考えよう〉〈問・話し合おう〉〈問・深めよう〉〈問・説明できるかな?〉は「思考・判断・表現」の評価に、各章に設けた「学びに向かう力を育てよう」は「主体的に学習に取り組む態度」の評価に使うことができます。巻末の「ふり返しシート」「対話シート」も評価に利用することができます。(p.2～3、42～43、46～47、89、103など) ● 教科書QRコンテンツは、初見でも迷わずに扱うことができるよう、わかりやすいインターフェースとしています。また、コンテンツを起動しなくても内容を推測しやすいように、コンテンツを使う場所に二次元コードをレイアウトし、その上に「見る」「ためす」「身につける」「図形のまとめ」「調べる」「統計ツール」という分類を付記しています。これらの文言の説明は、巻頭の「ICTを活用しよう!」に掲載しています。(p.10) ● 「6章 場合の数と確率」では、1つのさいころや2枚のコインを数千～数万回投げられるシミュレーションを用意しています。授業の時間を効率的に使い、学習効果を高めることができます。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
1章 式の計算	A 数と式(1)	p.11～36	15
1節 文字式の計算	A(1)ア(ア)、イ(ア)	p.14～25	
2節 文字式の活用	A(1)ア(イ)、ア(ウ)、ア(エ)、イ(イ)	p.26～34	
2章 連立方程式	A 数と式(2)	p.37～60	13
1節 連立方程式	A(2)ア(ア)、ア(イ)、ア(ウ)、イ(ア)	p.40～51	
2節 連立方程式の活用	A(2)イ(イ)	p.52～58	
3章 1次関数	C 関数(1)	p.61～96	18
1節 1次関数	C(1)ア(ア)、ア(イ)、イ(ア)	p.64～79	
2節 1次方程式と1次関数	C(1)ア(ウ)	p.80～85	
3節 1次関数の活用	C(1)ア(イ)、イ(イ)	p.86～94	
4章 図形の性質と合同	B 図形(1)(2)	p.97～134	18
1節 角と平行線	B(1)ア(ア)、ア(イ)、イ(ア)	p.100～116	
2節 三角形の合同と証明	B(2)ア(ア)、ア(イ)、イ(ア)	p.117～132	
5章 三角形と四角形	B 図形(2)	p.135～166	19
1節 三角形	B(2)イ(ア)、イ(イ)	p.138～151	
2節 平行四辺形	B(2)イ(ア)、イ(イ)、内容の取扱い(1)	p.152～164	
6章 場合の数と確率	D データの活用(2)	p.167～184	8
1節 場合の数と確率	D(2)ア(ア)、ア(イ)、イ(ア)、イ(イ)	p.170～181	
7章 データの比較	D データの活用(1)	p.185～200	6
1節 箱ひげ図	D(1)ア(ア)、ア(イ)、イ(ア)	p.188～198	
		(予備時間：8時間) 合計	97

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
105-40	中学校	数学	数学	2年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事項	ページ数
51	数学のたんけん 3つの文字をふくむ 連立方程式	2	[第2学年] 2内容 A(2) ア(ア)二元一次方程式とその解の意味を理解すること。 ア(イ)連立二元一次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解すること。 ア(ウ)簡単な連立二元一次方程式を解くこと。 イ(ア)一元一次方程式と関連付けて、連立二元一次方程式を解く方法を考察し表現すること。	1
184	数学のたんけん 期待値	1	[第2学年] 2内容 D(2) ア(ア)多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解すること。 イ(イ)確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現すること。	1
合計				2

(「類型」欄の分類について)

- 1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容
- 2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容

③ 常用漢字以外の使用漢字一覧表

彦

p. 6

敦

p. 6

錐

p. 31

罽

p. 102

綾

p. 202

伽

p. 208

栖

p. 210

筑

p. 210

牟

p. 210

⑤ 出典一覧表

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
①②	(陸上トラックのセパレートコース)	写真						アフロ aflo_ogn_221016_7922
4	(陸上トラックのセパレートコース)	写真						アフロ aflo_ogn_221016_7922
10	(話し合いをする中学生)	写真						アフロ 165687723
12	(山口県・錦帯橋)	写真						アフロ 195561091
53	(大分県立美術館)	写真						大分県立美術館
87	(雷)	写真						アフロ 96012535
94	(スロープ)	写真						アフロ 23455074
143	ユークリッドと幾何学	本文	改訂増補『新数学事典』 はじめて読む数学の歴史	987 82-85		大阪書籍 ベレ出版	1991. 11. 20 2006, 1, 25	
143	(ユークリッド)	写真			上垣渉			Getty Images 113447320
143	(原論)	写真						アマナ ALM2F6HFF7
145	(反例を示すためのペンギン)	写真						ピクスタ 29540622
174	(トスコイン)	写真						モルテン
186	(過去60年間の大阪の猛暑日の日数)	表						
193	(過去40年間の福岡の猛暑日の日数)	図	気象庁ウェブページ			気象庁		
197	(過去60年間の東京・大阪・福岡の 冬日の日数)	図	気象庁ウェブページ			気象庁		
198	(2022年7月の那覇・東京の最高気温)	図	気象庁ウェブページ			気象庁		
202	(SDGsポスター)	画像				国際連合広報センター		
202	(三陸町綾里で観測された二酸化炭素濃度)	図	気象庁ウェブページ			気象庁		
203	(電気自動車とガソリン車の二酸化炭素排出量の比較)	図	ZERO CARBON DRIVE Let's ゼロドラ ウェブ			環境省		
203	(SDGsアイコン9)	画像				国際連合広報センター		
203	(SDGsアイコン12)	画像				国際連合広報センター		
203	(SDGsアイコン13)	画像				国際連合広報センター		
203	(電気自動車)	写真						アフロ 113917585
204	(先進レーダ衛星「だいち4号」 (ALOS-4) CG)	画像						JAXA P100012872
204	(2006年ハワイ島のPALSAR干渉画像)	写真						JAXA
208	さっさ立て	本文	東西数学物語	26-28	平山諦	(株)恒星社厚生閣	1973. 11. 30	
210	(九州新幹線)	写真						九州旅客鉄道株式会社
210	(九州新幹線ダイヤグラム)	図						JR九州より入手したデータをもとに作成
212	(2025年の大阪・関西万博会場のイメージ図)	画像						2025年日本国際博覧会協会
212	(1970年当時(万博))	写真						万博記念公園マネジメント・パートナーズ 1970年当時CP45_804_017
212-213	(1970年大阪万博入場者数)	本文・表・図						大阪府

※上記以外のイラスト・写真等は当社において作成しました。
備考4の内容について確認しました。☑

⑥用語・記号リスト [2年]

章 内容		用語・記号	掲載 ページ	数学的活動	掲載 ページ
1章 式の計算	1節 文字式の計算	同類項	16		
	2節 文字式の活用			アイウ	32-33 12-14、27、28 33
	1章の問題 とりくんでみよう			ウ	36
2章 連立方程式	1節 連立方程式			アイウ	38-41 42-43、46-47 42、44
	2節 連立方程式の活用				
	2章の問題 とりくんでみよう			ウ	60
3章 1次関数	1節 1次関数	変化の割合 傾き	67 72	アイウ	62-64 64、67、68、69、73 64、67
	2節 1次方程式と1次関数			ウ	84
	3節 1次関数の活用			アイウ	92-93 89 86、87、89、93
	3章の問題 とりくんでみよう			ウ	96
4章 図形の性質と合同	1節 角と平行線	対頂角 内角 外角	100 106 106	イ ウ	98-100、102、104、 111-113 103、106、108、109、112、 114
	2節 三角形の合同と証明	≡ 証明	117 123	イ ウ	127 118、119
	4章の問題 とりくんでみよう			ウ	134
5章 三角形と四角形	1節 三角形	定義 逆 反例	138 144 145	イ ウ	136-138 143、149、150
	2節 平行四辺形			アイウ	157 152 153、159
	5章の問題 とりくんでみよう			ウ	166
6章 場合の数と確率	1節 場合の数と確率			アイウ	168-180 173、177、178-179 179
	6章の問題 とりくんでみよう			ウ	183
7章 データの比較	1節 箱ひげ図			ア ウ	186-197 191、193、194、197
	7章の問題 とりくんでみよう			ウ	200
数学マイトライ					

ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1	10	二次元コード	自社	自社ページURL	2年の二次元コードの一覧サイト	別紙1添付
2	10 89	二次元コード	自社	自社ページURL	直角三角形の辺上を動く点と図形の面積（グラフと表）	別紙2添付
3	10 110	二次元コード	自社	自社ページURL	図を変形して考えよう	別紙3添付
4	10 73	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数のグラフから読み取る傾きと切片	別紙4添付
5	10 巻末 見返し⑥	二次元コード	自社	自社ページURL	図形のまとめ2年	別紙5添付
6	10 197	二次元コード	自社 気象庁 総務省統計局 総務省統計局 文部科学省 農林水産省 経済産業省 環境省 厚生労働省	自社ページURL https://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html https://www.stat.go.jp/ http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.html https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/main_b8.htm https://www.maff.go.jp/j/tokei/ https://www.meti.go.jp/statistics/ https://www.env.go.jp/doc/toukei/tokeisyu.html https://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/index.html	リンク集（2年） 気象庁 各種データ・資料 総務省 統計局 総務省 統計局 なるほど統計学園 文部科学省 統計情報 農林水産省 統計情報 経済産業省 統計 環境省 環境統計集 厚生労働省 各種統計調査	別紙6添付
7	10 187	二次元コード	自社	自社ページURL https://www.sgrapa.com/app/index.html?projectId=nb011_R07_2_p187.json	年ごとの猛暑日の日数（大阪、ヒストグラム）	別紙7添付
8	13	二次元コード	自社	自社ページURL	カレンダーの数の和のきまり	別紙8添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
9	15	二次元コード	自社	自社ページURL	単項式の係数と次数	別紙9添付
10	15	二次元コード	自社	自社ページURL	n 次式	別紙10添付
11	16	二次元コード	自社	自社ページURL	同類項	別紙11添付
12	33	二次元コード	自社	自社ページURL	陸上トラックのスタート位置	別紙12添付
13	36	二次元コード	自社	自社ページURL	円の周の長さの比較	別紙13添付
14	42	二次元コード	自社	自社ページURL	連立方程式の解き方	別紙14添付
15	44	二次元コード	自社	自社ページURL	加減法	別紙15添付
16	46	二次元コード	自社	自社ページURL	代入法	別紙16添付
17	51	二次元コード	自社	自社ページURL	3つの文字をふくむ連立方程式	別紙17添付
18	52	二次元コード	自社	自社ページURL	連立方程式の活用（買ったドーナツとケーキの個数）	別紙18添付
19	53	二次元コード	自社	自社ページURL	連立方程式の活用（美術館の入館料）	別紙19添付
20	54	二次元コード	自社	自社ページURL	速さに関する問題	別紙20添付
21	56	二次元コード	自社	自社ページURL	割合に関する問題	別紙21添付
22	63	二次元コード	自社	自社ページURL	水を入れ始めてからの時間と水面の高さの関係	別紙22添付

申請図書			学習上の参考に供する情報				備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要		
23	66	二次元コード	自社	自社ページURL	変化の割合（水面の高さの上がり方）	別紙23添付	
24	68	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数の変化の割合	別紙24添付	
25	69	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数 $y = 2x + 3$ のグラフ	別紙25添付	
26	70	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数 $y = 2x$ のグラフと $y = 2x + 3$ のグラフ	別紙26添付	
27	70	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数のグラフの切片	別紙27添付	
28	72	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数のグラフの傾きと切片	別紙28添付	
29	73	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数 $y = ax + b$ のグラフ	別紙29添付	
30	73	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数の表と式とグラフの関係	別紙30添付	
31	74	二次元コード	自社	自社ページURL	1次関数のグラフのかき方	別紙31添付	
32	75	二次元コード	自社	自社ページURL	傾きが分数である1次関数のグラフのかき方	別紙32添付	
33	76	二次元コード	自社	自社ページURL	直線の式	別紙33添付	
34	88	二次元コード	自社	自社ページURL	直角三角形の辺上を動く点と図形の面積	別紙34添付	
35	90	二次元コード	自社	自社ページURL	グラフから読み取る時間と道のりの関係	別紙35添付	
36	96	二次元コード	自社	自社ページURL	長方形の辺上を動く点と図形の面積（グラフと表）	別紙36添付	

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
37	98	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の紙をちぎって角を集める	別紙37添付
38	99	二次元コード	自社	自社ページURL	2つの直線が交わってできる4つの角	別紙38添付
39	100	二次元コード	自社	自社ページURL	図形のまとめ6	別紙39添付
40	100	二次元コード	自社	自社ページURL	対頂角	別紙40添付
41	101	二次元コード	自社	自社ページURL	同位角と錯角	別紙41添付
42	102	二次元コード	自社	自社ページURL	平行線の同位角	別紙42添付
43	103	二次元コード	自社	自社ページURL	平行線の性質	別紙43添付
44	106	二次元コード	自社	自社ページURL	しきつめた合同な三角形の角	別紙44添付
45	106	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の内角と外角の性質	別紙45添付
46	108	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の内角と外角の性質を使った説明	別紙46添付
47	108	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の内角の和が 180° であることの説明	別紙47添付
48	109	二次元コード	自社	自社ページURL	補助線を使った角の大きさの求め方 Qの図	別紙48添付
49	113	二次元コード	自社	自社ページURL	五角形の内角の和	別紙49添付
50	114	二次元コード	自社	自社ページURL	多角形の外角の和（辺に沿って鉛筆が1周する）	別紙50添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
51	115	二次元コード	自社	自社ページURL	多角形の外角の和 (外角を1点に集める)	別紙51添付
52	117	二次元コード	自社	自社ページURL	図形のまとめ7	別紙52添付
53	119	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形が1通りに決まる条件	別紙53添付
54	120	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の合同条件	別紙54添付
55	121	二次元コード	自社	自社ページURL	合同な三角形の組	別紙55添付
56	121	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の合同条件 問4の図	別紙56添付
57	122	二次元コード	自社	自社ページURL	仮定、結論と証明 Qの図	別紙57添付
58	125	二次元コード	自社	自社ページURL	仮定、結論と証明 問2の図	別紙58添付
59	126	二次元コード	自社	自社ページURL	証明のしくみとかき方 Qの図	別紙59添付
60	126	二次元コード	自社	自社ページURL	証明のしくみ	別紙60添付
61	128	二次元コード	自社	自社ページURL	証明の方針 Qの図	別紙61添付
62	129	二次元コード	自社	自社ページURL	証明の方針 問3の図	別紙62添付
63	130	二次元コード	自社	自社ページURL	角の二等分線の作図	別紙63添付
64	131	二次元コード	自社	自社ページURL	三角形の合同条件を使う証明 問3の図	別紙64添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
65	132	二次元コード	自社	自社ページURL	2節 三角形の合同と証明 基本の問題②の図	別紙65添付
66	133	二次元コード	自社	自社ページURL	4章の問題④の図	別紙66添付
67	137	二次元コード	自社	自社ページURL	二等辺三角形の2つの角	別紙67添付
68	138	二次元コード	自社	自社ページURL	図形のまとめ8	別紙68添付
69	139	二次元コード	自社	自社ページURL	二等辺三角形の2つの底角が等しいことの証明の図	別紙69添付
70	141	二次元コード	自社	自社ページURL	二等辺三角形の性質② 問2の図	別紙70添付
71	142	二次元コード	自社	自社ページURL	二等辺三角形であることの証明の図	別紙71添付
72	143	二次元コード	自社	自社ページURL	2つの角が等しい三角形 問2の図	別紙72添付
73	147	二次元コード	自社	自社ページURL	合同な直角三角形の組	別紙73添付
74	148	二次元コード	自社	自社ページURL	ある点が角の二等分線上にあることの証明の図	別紙74添付
75	148	二次元コード	自社	自社ページURL	直角三角形の合同 問3の図	別紙75添付
76	148	二次元コード	自社	自社ページURL	直角三角形の合同 問4の図	別紙76添付
77	149	二次元コード	自社	自社ページURL	条件を変えても成り立つ性質 Q、問1、問3の図	別紙77添付
78	150	二次元コード	自社	自社ページURL	「学びに向かう力を育てよう」の図	別紙78添付

申請図書			学習上の参考に供する情報				備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要		
79	151	二次元コード	自社	自社ページURL	1節 三角形 基本の問題②の図	別紙79添付	
80	152	二次元コード	自社	自社ページURL	図形のまとめ9	別紙80添付	
81	152	二次元コード	自社	自社ページURL	幅が一定であるテープを重ねたときにできる図形	別紙81添付	
82	152	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形の性質 問1の図	別紙82添付	
83	153	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形の性質 問5の図	別紙83添付	
84	154	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形になる条件 問1の図	別紙84添付	
85	155	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形の性質2の逆が成り立つことの証明の図	別紙85添付	
86	155	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形になる条件 問2の図	別紙86添付	
87	156	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形になる条件 Qの図	別紙87添付	
88	157	二次元コード	自社	自社ページURL	上下の段がいつでも平行になる箱	別紙88添付	
89	158	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形になる条件の活用 問2の図	別紙89添付	
90	158	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形になる条件の活用 問3の図	別紙90添付	
91	158	二次元コード	自社	自社ページURL	平行四辺形になる条件の活用 問4の図	別紙91添付	
92	160	二次元コード	自社	自社ページURL	長方形の対角線	別紙92添付	

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
93	160	二次元コード	自社	自社ページURL	ひし形の対角線	別紙93添付
94	162	二次元コード	自社	自社ページURL	平行線と面積が等しい三角形	別紙94添付
95	163	二次元コード	自社	自社ページURL	面積を変えずに四角形を三角形に変形する	別紙95添付
96	163	二次元コード	自社	自社ページURL	面積を変えずに五角形を三角形に変形する	別紙96添付
97	164	二次元コード	自社	自社ページURL	2節 平行四辺形 基本の問題①の図	別紙97添付
98	164	二次元コード	自社	自社ページURL	2節 平行四辺形 基本の問題②の図	別紙98添付
99	164	二次元コード	自社	自社ページURL	$\triangle ABE$ と面積が等しい三角形	別紙99添付
100	165	二次元コード	自社	自社ページURL	5章の問題②の図	別紙100添付
101	169	二次元コード	自社	自社ページURL	さいころを投げたときのそれぞれの目が出た相対度数	別紙101添付
102	174	二次元コード	自社	自社ページURL	2枚のコインを投げた回数と表・裏の出方の相対度数	別紙102添付
103	175	二次元コード	自社	自社ページURL	2つのさいころの目の出方	別紙103添付
104	181	二次元コード	自社	自社ページURL	2つのさいころの目の出方 (P. 175と同一)	別紙104添付
105	183	二次元コード	自社	自社ページURL	2つのさいころの目の出方 (P. 175と同一)	別紙105添付

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
106	186	二次元コード	自社 気象庁 気象庁	自社ページURL https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php 気象庁 https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php	気象庁ウェブページ(2年) 気象庁 過去の気象データ検索 気象庁 過去の気象データ・ダウンロード	別紙106添付
107	188	二次元コード	自社	自社ページURL	四分位数と箱ひげ図	別紙107添付
108	189	二次元コード	自社	自社ページURL	年ごとの猛暑日の日数(大阪、ドットプロットと箱ひげ図)	別紙108添付
109	190	二次元コード	自社 sgrapa.com	自社ページURL https://www.sgrapa.com/app/index.html?projectId=nb012_R07_2_p190.json	年ごとの猛暑日の日数(大阪、箱ひげ図)	別紙109添付
110	191	二次元コード	自社 sgrapa.com	自社ページURL https://www.sgrapa.com/app/index.html?projectId=nb013_R07_2_p191.json	A~D社の従業員の年齢(箱ひげ図)	別紙110添付
111	192	二次元コード	自社 sgrapa.com	自社ページURL https://www.sgrapa.com/app/index.html?projectId=nb014_R07_2_p192.json	年ごとの猛暑日の日数(大阪、ヒストグラムと箱ひげ図)	別紙111添付
112	193	二次元コード	自社 sgrapa.com	自社ページURL https://www.sgrapa.com/app/index.html?projectId=nb015_R07_2_p193.json	年ごとの猛暑日の日数(福岡、ヒストグラムと箱ひげ図)	別紙112添付
113	197	二次元コード	自社 sgrapa.com	自社ページURL https://www.sgrapa.com/app/index.html?projectId=nb016_R07_2_p197.json	年ごとの冬日の日数(福岡・大阪・東京、箱ひげ図ほか)	別紙113添付
114	211	二次元コード	自社	自社ページURL	条件を変えて考えよう	別紙114添付
115	213	二次元コード	自社	自社ページURL	1970年の大阪万博の入場者数	別紙115添付
116	214	二次元コード	自社 Scratch	自社ページURL https://scratch.mit.edu/projects/299452988/	星形正多角形のアルゴリズムを考えよう	別紙116添付
117	224	二次元コード	Scratch 自社	https://scratch.mit.edu/about 自社ページURL	Scratchについて 2つのさいころの目の出方(P.175と同一)	別紙117添付

中学数学 2

中学数学 > 2年

ページ内ジャンプ

- ▼ 1章 式の計算
- ▼ 2章 連立方程式
- ▼ 3章 1次関数
- ▼ 4章 図形の性質と合同
- ▼ 5章 三角形と四角形
- ▼ 6章 場合の数と確率
- ▼ 7章 データの比較
- ▼ 巻末 数学マイトライ
- ▼ 巻末 見返し

1章 式の計算

P.13	カレンダーの数の和のきまり	 シミュレーション	P.15	単項式の係数と次数	 練習問題
P.15	n 次式	 練習問題	P.16	同類項	 練習問題
P.33	陸上トラックのスタート位置	 アニメーション	P.36	円の周の長さの比較	 シミュレーション

2章 連立方程式

P.42	連立方程式の解き方	 アニメーション	P.44	加減法	 アニメーション
P.46	代入法	 アニメーション	P.51	3つの文字をふくむ連立方程式	 アニメーション
P.52	連立方程式の活用（買ったドーナツとケーキの個数）	 アニメーション	P.53	連立方程式の活用（美術館の入館料）	 アニメーション

P.54 速さに関する問題



P.56 割合に関する問題



3章 1次関数

P.63 水を入れ始めてからの時間と
水面の高さの関係



P.66 変化の割合（水面の高さの上
がり方）



P.68 1次関数の変化の割合



P.69 1次関数 $y=2x+3$ のグラフ



P.70 1次関数 $y=2x$ のグラフと
 $y=2x+3$ のグラフ



P.70 1次関数のグラフの切片



P.72 1次関数のグラフの傾きと切
片



P.73 1次関数のグラフから読み取
る傾きと切片



P.73 1次関数 $y=ax+b$ のグラフ



P.73 1次関数の表と式とグラフの
関係



P.74 1次関数のグラフのかき方



P.75 傾きが分数である1次関数の
グラフのかき方



P.76 直線の式



P.88 直角三角形の辺上を動く点と
図形の面積



P.89 直角三角形の辺上を動く点と
図形の面積（グラフと表）



P.90 グラフから読み取る時間と道
のりの関係



P.96 長方形の辺上を動く点と図形
の面積（グラフと表）



4章 図形の性質と合同

P.98	三角形の紙をちぎって角を集める	 アニメーション	P.99	2つの直線が交わってできる4つの角	 シミュレーション
P.100	図形のまとめ6	 シミュレーション	P.100	対頂角	 練習問題
P.101	同位角と錯角	 練習問題	P.102	平行線の同位角	 アニメーション
P.103	平行線の性質	 シミュレーション	P.106	しきつめた合同な三角形の角	 アニメーション
P.106	三角形の内角と外角の性質	 シミュレーション	P.108	三角形の内角と外角の性質を使った説明	 シミュレーション
P.108	三角形の内角の和が 180° であることの説明	 シミュレーション	P.109	補助線を使った角の大きさの求め方 Qの図	 シミュレーション
P.110	図を変形して考えよう	 シミュレーション	P.113	五角形の内角の和	 シミュレーション
P.114	多角形の外角の和(辺に沿って鉛筆が1周する)	 アニメーション	P.115	多角形の外角の和(外角を1点に集める)	 アニメーション
P.117	図形のまとめ7	 シミュレーション	P.119	三角形が1通りに決まる条件	 アニメーション
P.120	三角形の合同条件	 練習問題	P.121	合同な三角形の組	 アニメーション
P.121	三角形の合同条件 問4の図	 シミュレーション	P.122	仮定、結論と証明 Qの図	 シミュレーション
P.125	仮定、結論と証明 問2の図	 シミュレーション	P.126	証明のしくみとかき方 Qの図	 シミュレーション
P.126	証明のしくみ	 アニメーション	P.128	証明の方針 Qの図	 シミュレーション

P.129	証明の方針 問3の図		P.130	角の二等分線の作図	
P.131	三角形の合同条件を使う証明 問3の図		P.132	2節 三角形の合同と証明 基本の問題②の図	
P.133	4章の問題④の図				

5章 三角形と四角形

P.137	二等辺三角形の2つの角		P.138	図形のまとめ8	
P.139	二等辺三角形の2つの底角が等しいことの証明の図		P.141	二等辺三角形の性質② 問2の図	
P.142	二等辺三角形であることの証明の図		P.143	2つの角が等しい三角形 問2の図	
P.147	合同な直角三角形の組		P.148	ある点が角の二等分線上にあることの証明の図	
P.148	直角三角形の合同 問3の図		P.148	直角三角形の合同 問4の図	
P.149	条件を変えても成り立つ性質 Q、問1、問3の図		P.150	「学びに向かう力を育てよう」の図	
P.151	1節 三角形 基本の問題②の図		P.152	図形のまとめ9	
P.152	幅が一定であるテープを重ねたときにできる図形		P.152	平行四辺形の性質 問1の図	

P.153	平行四辺形の性質 問5の図		P.154	平行四辺形になる条件 問1の図	
P.155	平行四辺形の性質2の逆が成り立つことの証明の図		P.155	平行四辺形になる条件 問2の図	
P.156	平行四辺形になる条件 Qの図		P.157	上下の段がいつでも平行になる箱	
P.158	平行四辺形になる条件の活用 問2の図		P.158	平行四辺形になる条件の活用 問3の図	
P.158	平行四辺形になる条件の活用 問4の図		P.160	長方形の対角線	
P.160	ひし形の対角線		P.162	平行線と面積が等しい三角形	
P.163	面積を変えずに四角形を三角形に変形する		P.163	面積を変えずに五角形を三角形に変形する	
P.164	2節 平行四辺形 基本の問題①の図		P.164	2節 平行四辺形 基本の問題②の図	
P.164	$\triangle ABE$ と面積が等しい三角形		P.165	5章の問題②の図	

6章 場合の数と確率

P.169	さいころを投げたときのそれぞれの目が出た相対度数		P.174	2枚のコインを投げた回数と表・裏の出方の相対度数	
P.175	2つのさいころの目の出方		P.181	2つのさいころの目の出方 (P.175と同一)	

P.183 2つのさいころの目の出方
(P.175と同一)  シミュレーション

7章 データの比較

P.186 気象庁ウェブページ (2年)  外部リンク

P.187 年ごとの猛暑日の日数 (大阪、ヒストグラム)  アプリケーション

P.188 四分位数と箱ひげ図  アニメーション

P.189 年ごとの猛暑日の日数 (大阪、ドットプロットと箱ひげ図)  シミュレーション

P.190 年ごとの猛暑日の日数 (大阪、箱ひげ図)  アプリケーション

P.191 A～D社の従業員の年齢 (箱ひげ図)  アプリケーション

P.192 年ごとの猛暑日の日数 (大阪、ヒストグラムと箱ひげ図)  アプリケーション

P.193 年ごとの猛暑日の日数 (福岡、ヒストグラムと箱ひげ図)  アプリケーション

P.197 年ごとの冬日の日数 (福岡・大阪・東京、箱ひげ図ほか)  アプリケーション

P.197 リンク集 (2年)  外部リンク

巻末 数学 マイトライ

P.211 条件を変えて考えよう  シミュレーション

P.213 1970年の大阪万博の入場者数  シミュレーション

P.214 星形正多角形のアルゴリズムを考えよう  外部リンク

P.224 2つのさいころの目の出方 (P.175と同一)  シミュレーション

巻末 見返し

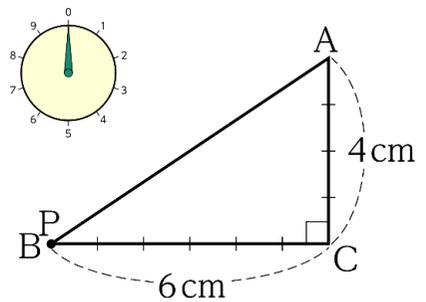
図形のまとめ2年



シミュレーション

< もどる

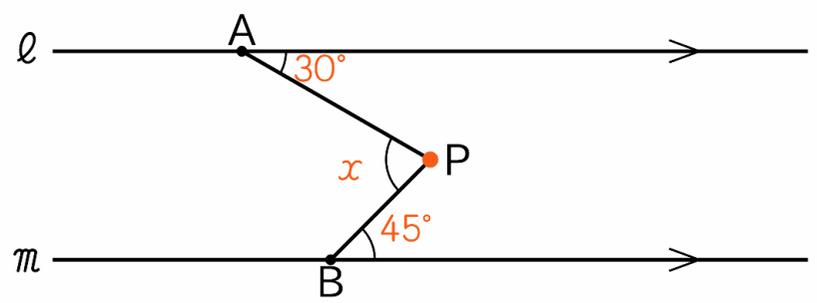
別紙1
(7枚目)



グラフを表示

表を表示

メニュー
はやさ ×1.0
ループ再生
通し再生
7+7再生
ペン



メニュー

リセット

ペン



次の1次関数のグラフの
傾きと切片を答えましょう。

START



スタート



図形のまとめ
2年

シンキングエリア



学習内容から探す

1年で学んだこと

円の接線

図形の移動、線対称な図形

おうぎ形の中心角と弧の長さ、
おうぎ形の中心角と面積

平面の決定

柱体、錐体、球

2年で学んだこと

対頂角、同位角、錯角

三角形の内角と外角、
多角形の内角と外角

合同

二等辺三角形

図形から探す

線と線の関係

三角形

四角形

多角形

円、おうぎ形

立体

知りたいことから探す

角について知りたい

長さについて知りたい

面積・体積について知りたい

引き出しを閉じる



全部
もどす



中学数学 2

中学数学 > 2年 > リンク集 (2年)

リンク集 (2年)

気象庁 各種データ・資料



総務省 統計局



総務省 統計局 なるほど統計学園



文部科学省 統計情報



農林水産省 統計情報



経済産業省 統計



環境省 環境統計集



厚生労働省 各種統計調査



< メニュー

年ごとの猛暑日の日数 (大阪、ヒストグラム)

年ごとの猛暑日の日数 (大阪、ヒストグラム) >

< メニュー

sgapsa.comは、株式会社正通社が制作・提供しているウェブサイトです。
sgapsa.comの動作確認環境については、次のサイトをご確認ください。
<https://sgapsa.com/>

2025年4月 ▾

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			



$$4 + 10 + 11 + 12 + 18 = 55$$

< メニュー



式を表示

リセット

ペン



次の単項式の
係数と次数を答えましょう。



スタート



次の式は何次式ですか。



スタート





次の多項式で同類項を答えましょう。

START

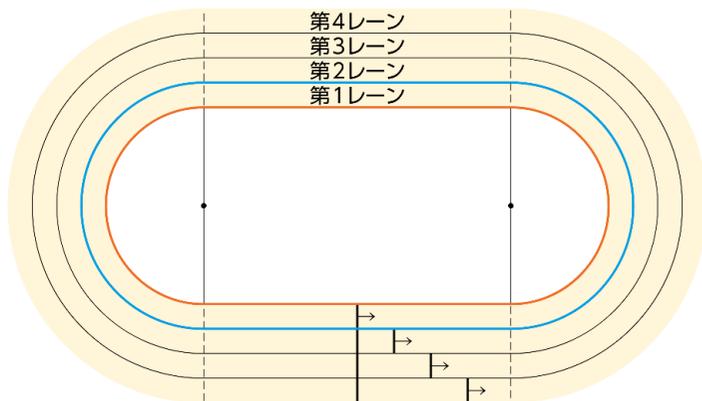


メニュー

スタート



ペン



メニュー

はやさ
× 1.0



ループ再生



通し再生

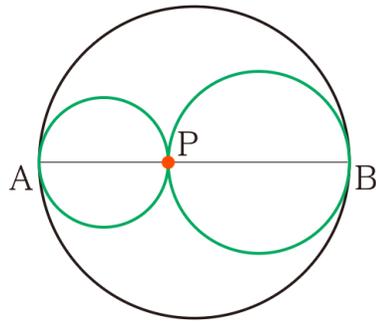


1.75再生



ペン

点Pを動かしてください。



$$AP = \boxed{8.3} \text{ cm}, BP = \boxed{11.7} \text{ cm}$$

$$\begin{aligned} AB \text{ を直径とする円の周の長さ} \\ = 20\pi \text{ cm} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} AP \text{ を直径とする円の周の長さ} \\ = \boxed{8.3\pi} \text{ cm} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} BP \text{ を直径とする円の周の長さ} \\ = \boxed{11.7\pi} \text{ cm} \end{aligned}$$



リセット



りんご 4 個とみかん 1 個では 550 円、
りんご 2 個とみかん 1 個では 290 円です。
このりんご 1 個の値段を求めてみましょう。

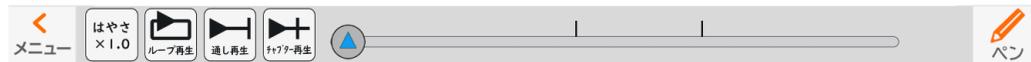




$$\begin{cases} x+3y=17 \cdots \cdots ① \\ 2x+y=14 \cdots \cdots ② \end{cases}$$

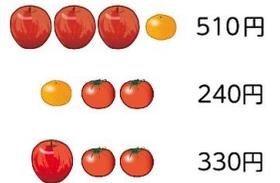


ニンジン 3本とトマト 1個の代金は210円です。
また、トマト 1個の値段は、ニンジン 2本の
代金より10円高いそうです。





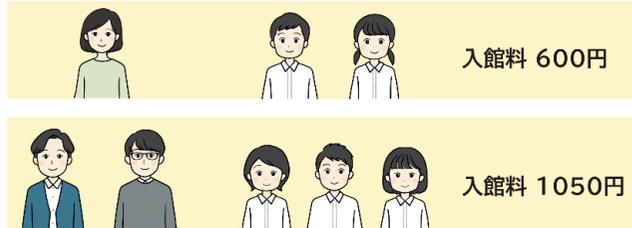
りんご 3個とみかん 1個の代金は510円です。
 みかん 1個とトマト 2個の代金は240円です。
 りんご 1個とトマト 2個の代金は330円です。
 りんご、みかん、トマト 1個の値段は、
 それぞれいくらでしょうか。



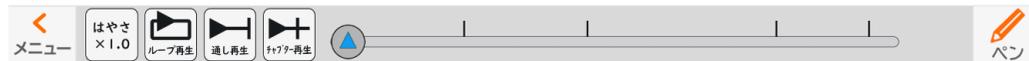
1個100円のドーナツと1個220円のケーキを合わせて
 12個買ったところ、代金が1680円になったそうです。
 ドーナツとケーキをそれぞれ何個買ったでしょうか。



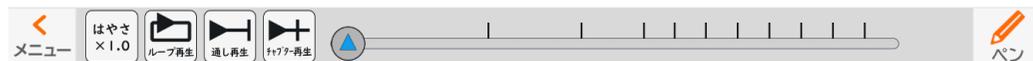
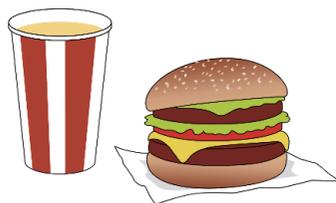
ある美術館で開かれた特別展の入館料は、
大人1人と中学生2人では600円、
大人2人と中学生3人では1050円でした。
大人1人と中学生1人の入館料を、
それぞれ求めましょう。



峠をこえて、A町から19km離れたB町へ行くのに、
A町から峠までを時速3kmで、峠からB町までを時速5kmで歩いたところ、
ちょうど5時間かかりました。
A町から峠までと峠からB町までの道のりを、それぞれ求めましょう。

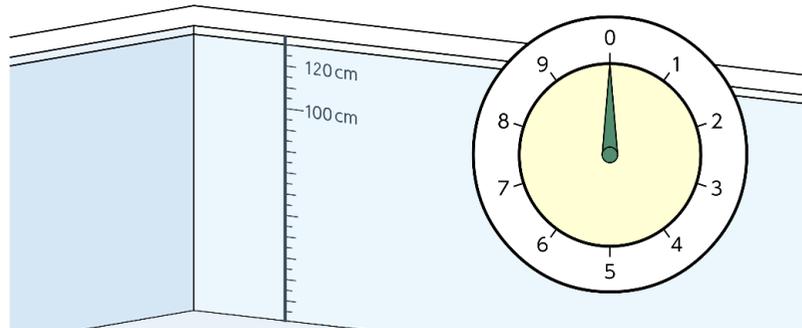


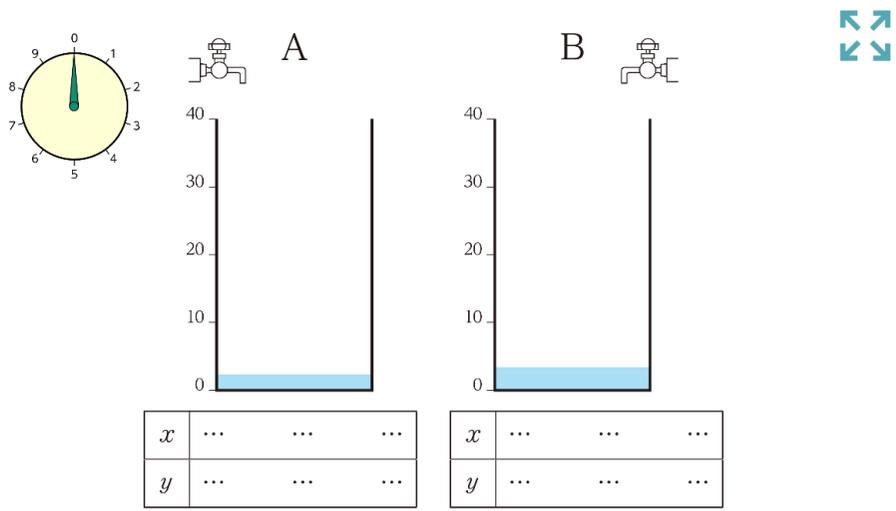
ある店で、ハンバーガーとジュースを定価で1個ずつ
 買うと300円ですが、ハンバーガーは20%引き、
 ジュースは10%引きの値段で買えたので、代金は250円でした。
 ハンバーガーとジュースの定価を、それぞれ求めましょう。



1日目

時間(時間)	0
水面の高さ (cm)	0





メニュー
 はやさ ×1.0
 ループ再生
 通し再生
 #+77-再生

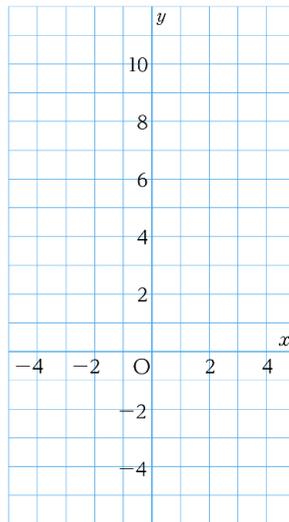
 ペン

次の1次関数の
変化の割合を答えましょう。

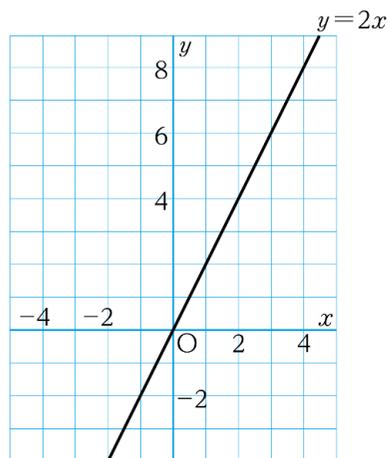
START

メニュー
 スタート
 ペン

1次関数 $y=2x+3$



メニュー | はやさ ×1.0 | ループ再生 | 通し再生 | +777-再生 | 1ごと | 0.5ごと | 0.1ごと | すべて | ペン



メニュー | はやさ ×1.0 | ループ再生 | 通し再生 | +777-再生 | | | ペン



次の1次関数のグラフの
切片を答えましょう。

START



メニュー

スタート



ペン



次の1次関数のグラフの
傾きと切片を答えましょう。

START

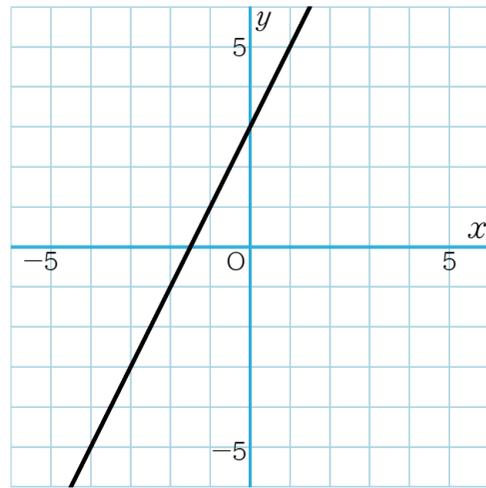


メニュー

スタート



ペン



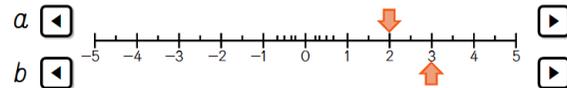
$$y = 2x + 3$$



- ①
- ②
- ③
- ④

保存

リセット



[表]

$x=0$ のときの y の値

x	...	-1	0	1	2	3	...
y	...	1	3	5	7	9	...

変化の割合

[式]

定数項

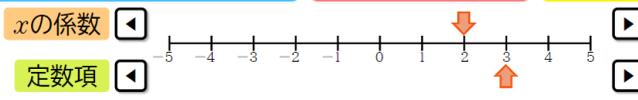
$$y = 2x + 3$$

x の係数

[グラフ]

切片

傾き



リセット





(1) 1次関数 $y = 2x - 1$ のグラフのかき方

(2) 1次関数 $y = -2x + 3$ のグラフのかき方



(1) 1次関数 $y = \frac{1}{2}x - 3$ のグラフのかき方

(2) 1次関数 $y = -\frac{3}{4}x + 3$ のグラフのかき方



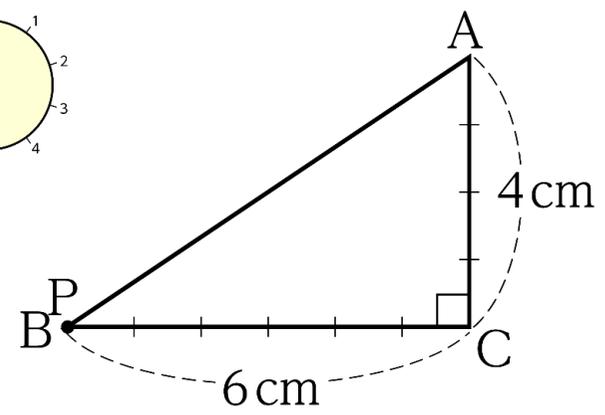
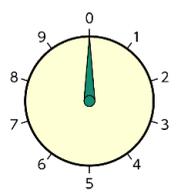


次のグラフについて、
にあてはまる式を答えましょう。

START

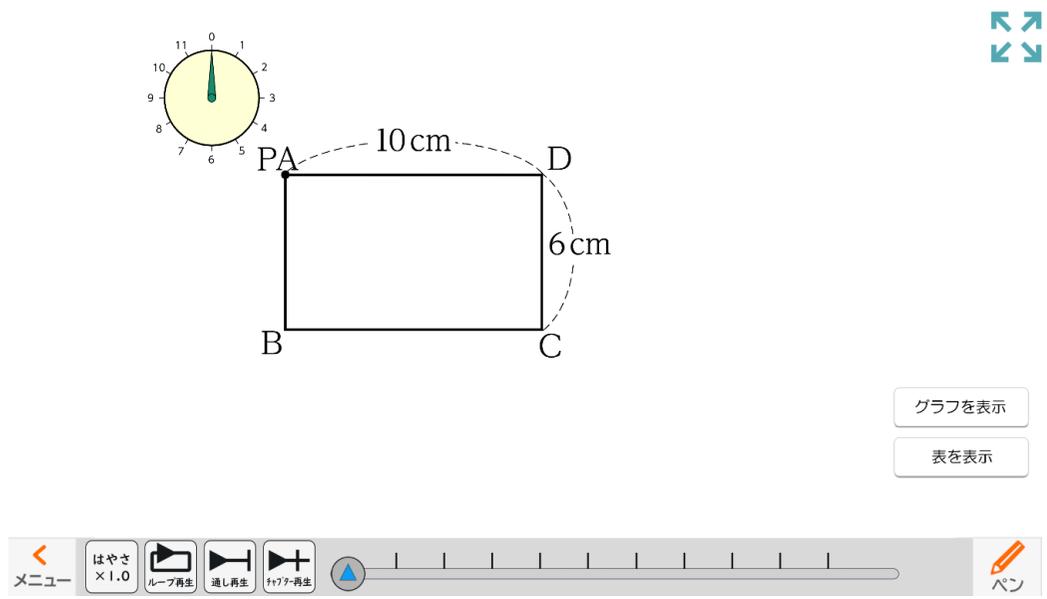
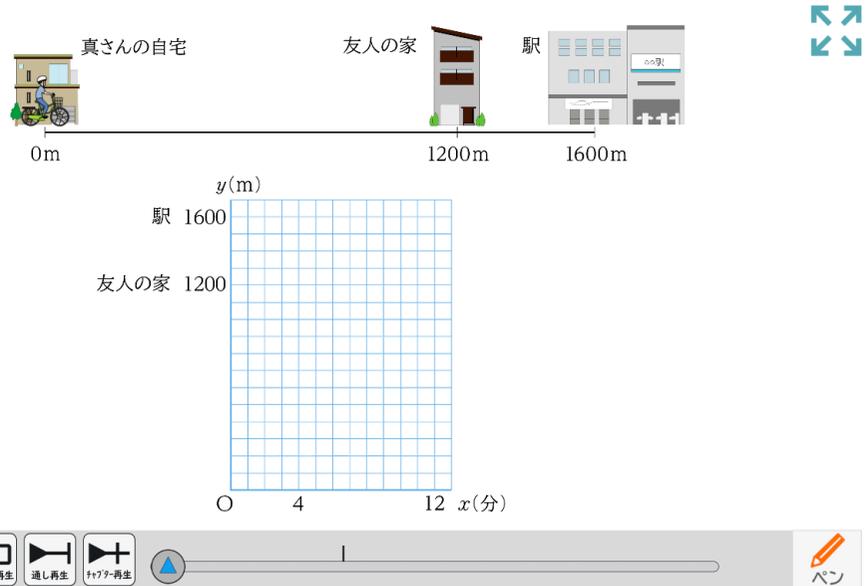


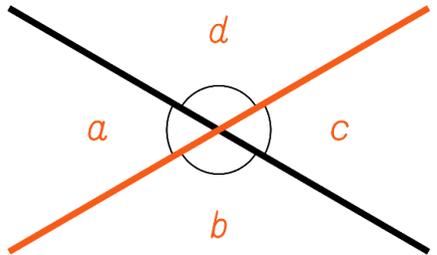
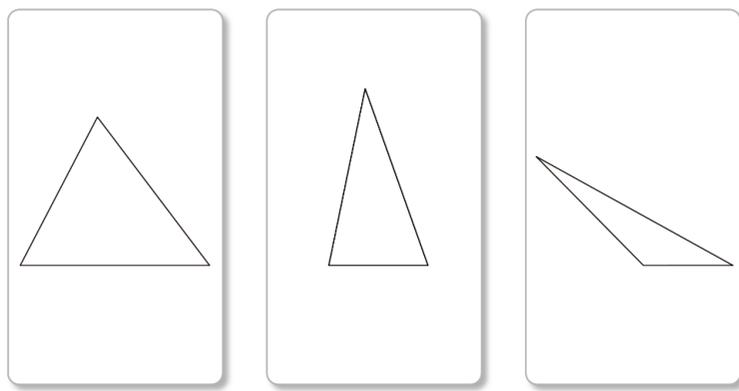
スタート



はやさ
× 1.0







図形のまとめ
6

シンキングエリア

ここにカードを取り出す

学習内容から探す

1年で学んだこと

- 円の接線
- 図形の移動、線対称な図形
- おうぎ形の中心角と弧の長さ、おうぎ形の中心角と面積
- 平面の決定
- 柱体、錐体、球

2年で学んだこと

- 対頂角、同位角、錯角
- 三角形の内角と外角、多角形の内角と外角

図形から探す

- 線と線の関係
- 三角形
- 多角形
- 円、おうぎ形
- 立体

知りたいことから探す

- 角について知りたい
- 長さについて知りたい
- 面積・体積について知りたい

引き出しを開じる

ペン

?

全部もどす

<メニュー

次の図で、 $\angle a$ の大きさを求めましょう。

START

<メニュー

スタート

ペン

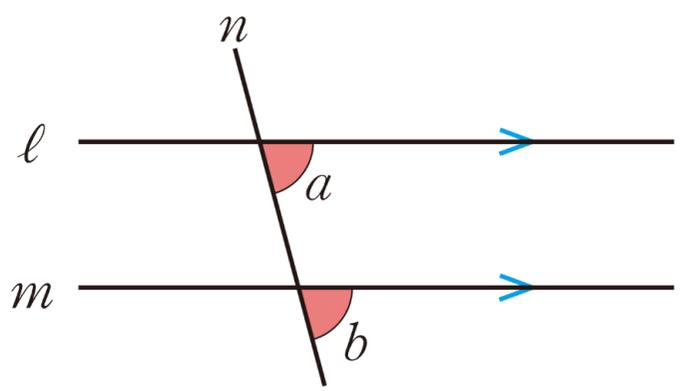


図を見て、次の角を答えましょう。

START

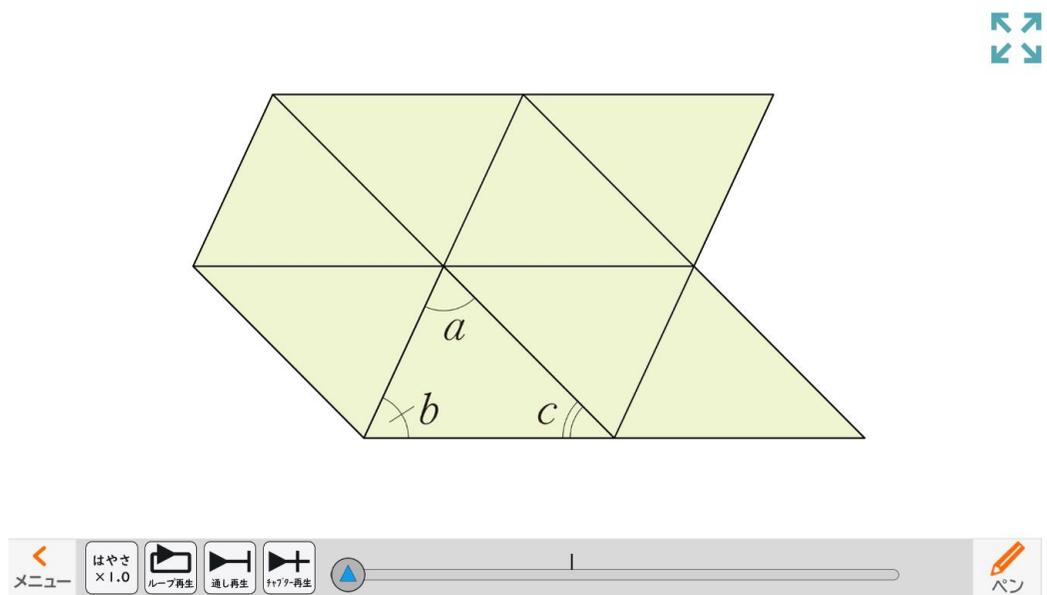
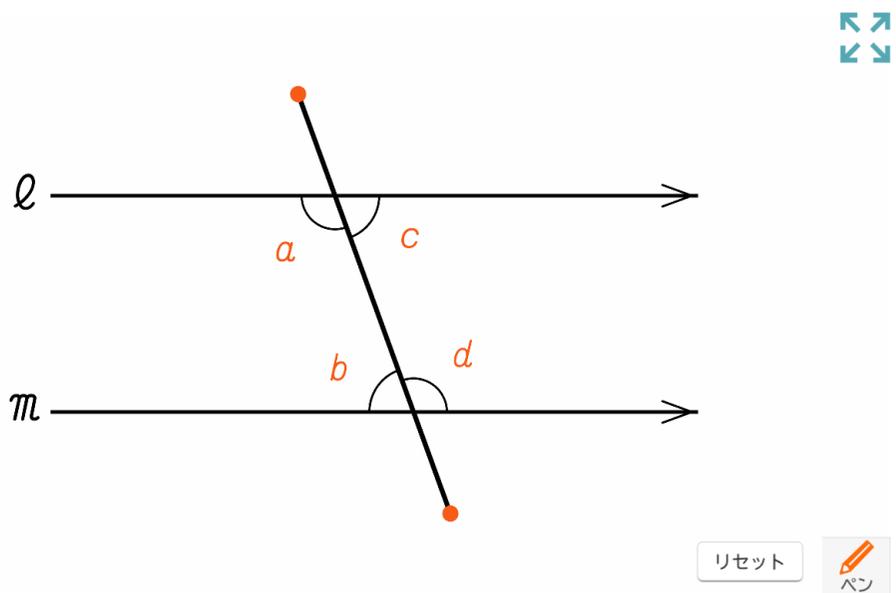


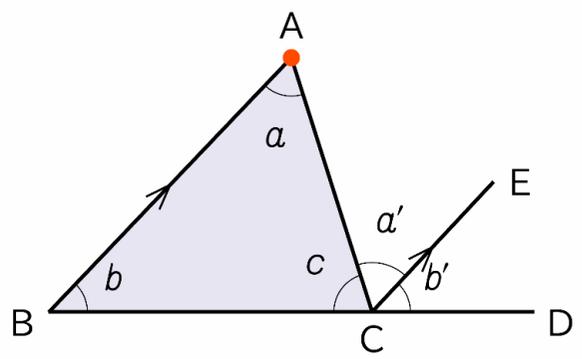
スタート



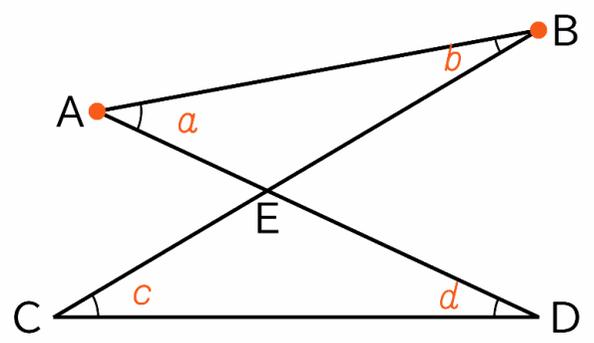
はやさ
× 1.0





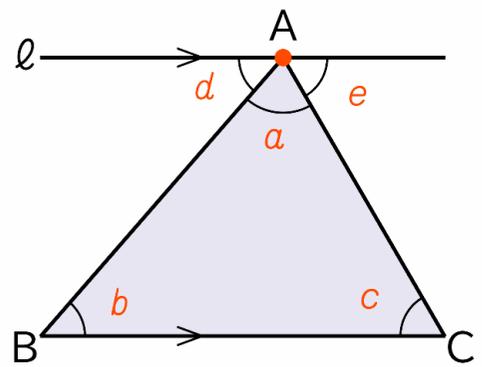


リセット

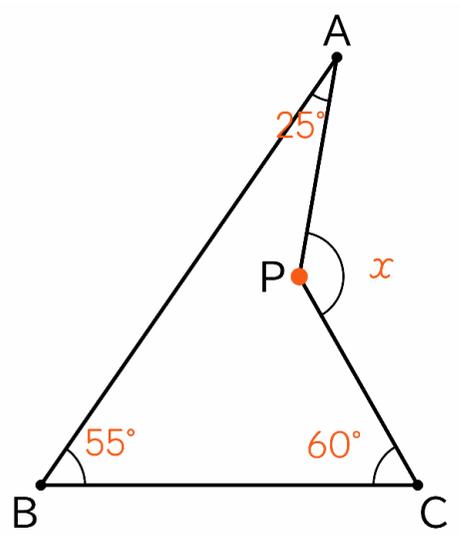


リセット



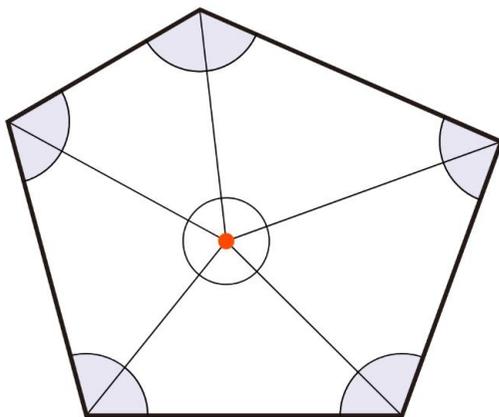


リセット

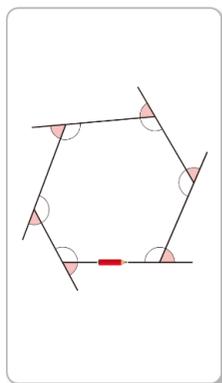
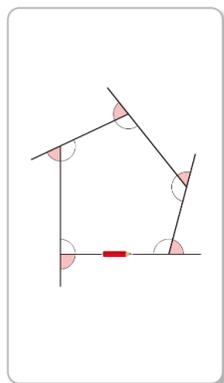
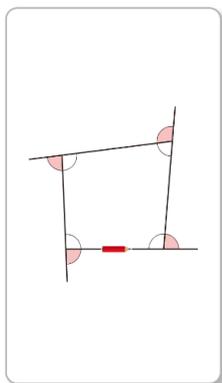


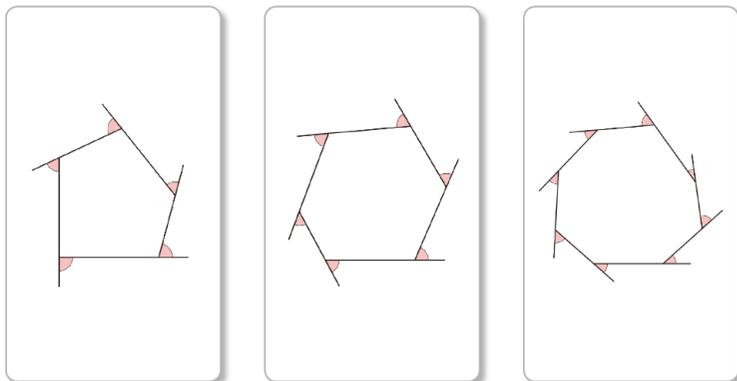
リセット





リセット





図形のまとめ
7

シンキングエリア

ここにカードを取り出す

学習内容から探す

1年で学んだこと

- 円の接線
- 図形の移動、線対称な図形
- おうぎ形の中心角と弧の長さ、おうぎ形の中心角と面積
- 平面の決定
- 柱体、錐体、球

2年で学んだこと

- 対頂角、同位角、錯角
- 三角形の内角と外角、多角形の内角と外角
- 合同

図形から探す

- 線と線の関係
- ★ 三角形
- ★ 四角形
- ★ 多角形
- 円、おうぎ形
- 立体

知りたいことから探す

- ★ 角について知りたい
- ★ 長さについて知りたい

引き出しを閉じる





(1) $AB=6\text{ cm}$ 、 $BC=5\text{ cm}$ 、 $CA=4\text{ cm}$

(2) $AB=6\text{ cm}$ 、 $BC=5\text{ cm}$ 、 $\angle B=45^\circ$

(3) $BC=5\text{ cm}$ 、 $\angle B=45^\circ$ 、 $\angle C=60^\circ$

(4) $BC=5\text{ cm}$ 、 $CA=4\text{ cm}$ 、 $\angle B=45^\circ$



メニュー



ペン



$\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が次の条件を満たすとき、
いつでも $\triangle ABC \equiv \triangle DEF$ が
成り立つかどうか答えましょう。

START

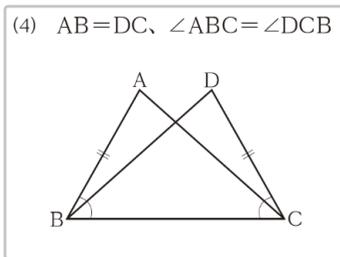
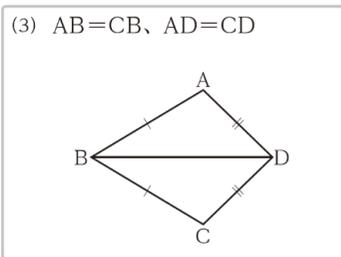
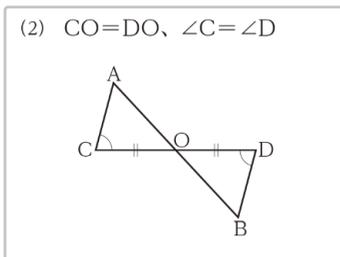
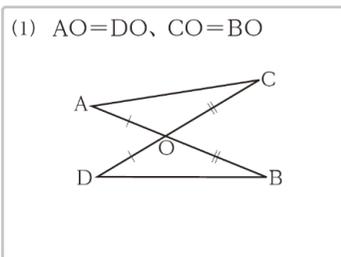
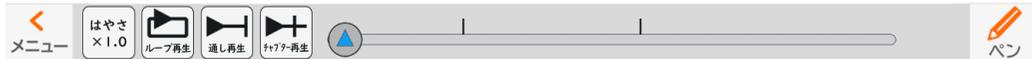
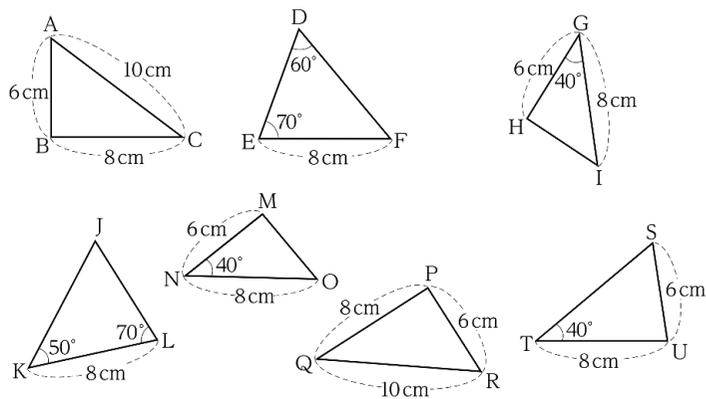


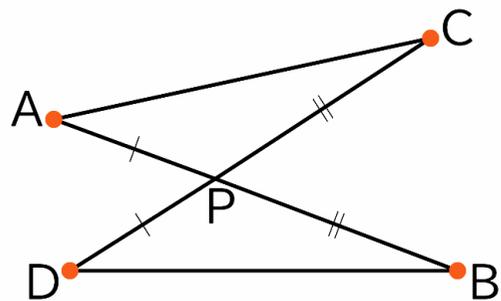
メニュー

スタート

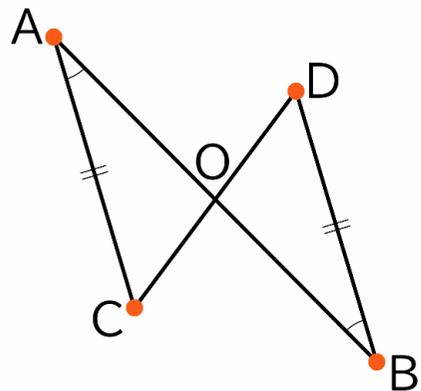


ペン



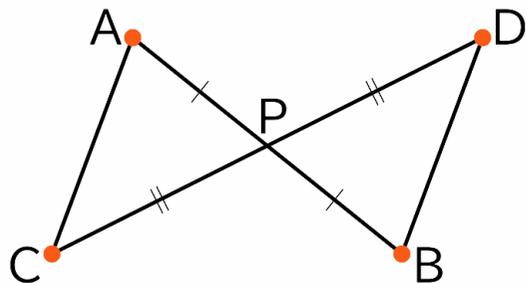


リセット



リセット





メニュー

リセット

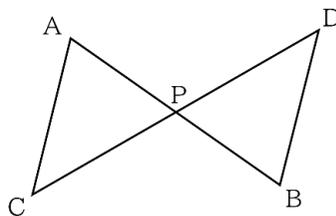


ペン



右の図のように、線分ABとCDの
交点をPとし、AとC、BとDを
それぞれ線分で結ぶとき、
次のことがいえることを証明しよう。

$AP=BP$ 、 $CP=DP$ ならば $AC=BD$



メニュー

はやさ
×1.0

ループ再生



通し再生



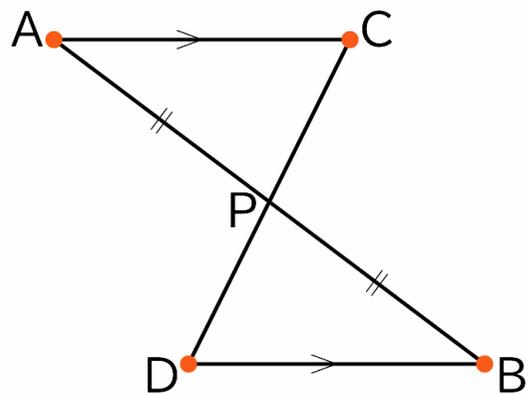
1.75再生



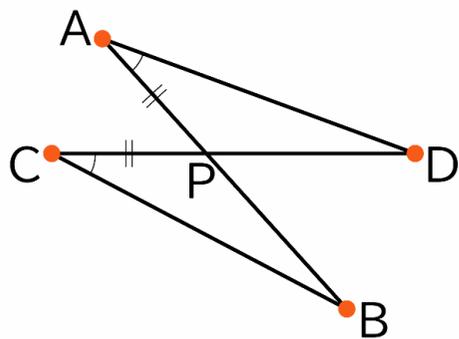
▲



ペン

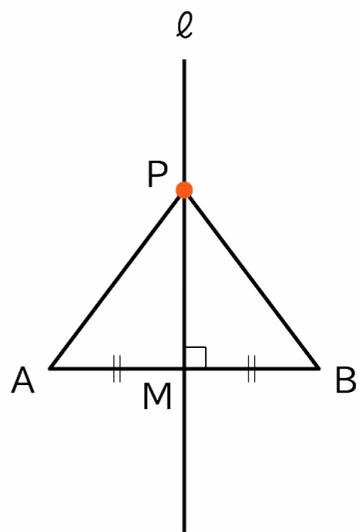
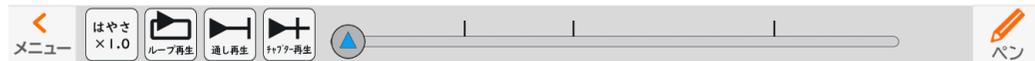
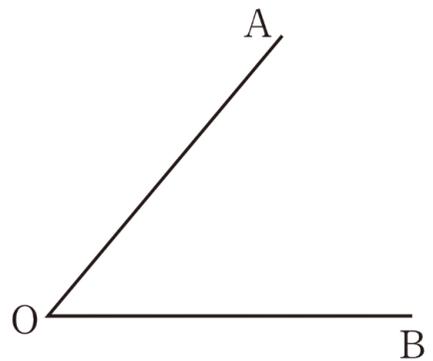


リセット



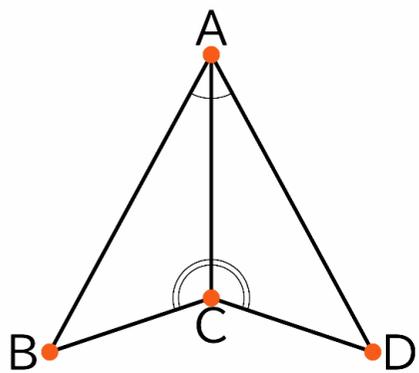
リセット



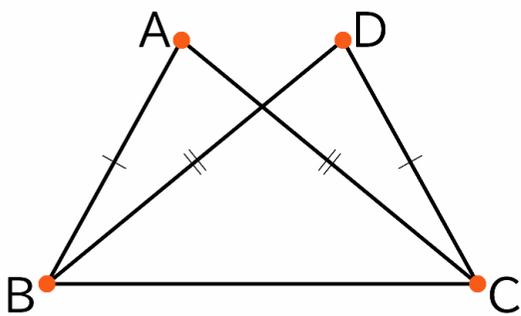


リセット



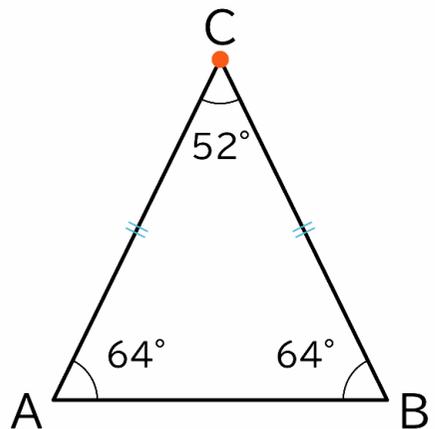


リセット



リセット





図形のまとめ
8

シンキングエリア

ここにカードを取り出す

学習内容から探す

1年で学んだこと

- 円の接線
- 図形の移動、線対称な図形
- おうぎ形の中心角と弧の長さ、おうぎ形の中心角と面積
- 平面の決定
- 柱体、錐体、球

2年で学んだこと

- 対頂角、同位角、錯角
- 三角形の内角と外角、多角形の内角と外角
- 合同
- 二等辺三角形

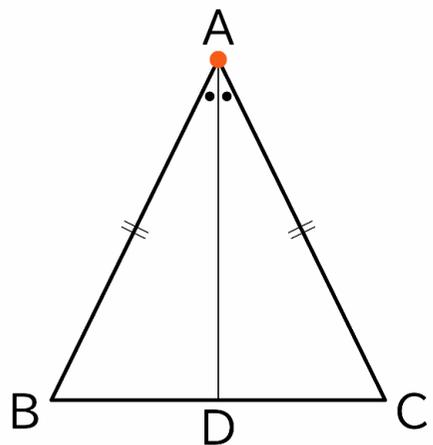
図形から探す

- 線と線の関係
- ★ 三角形
- 四角形
- 多角形
- 円、おうぎ形
- 立体

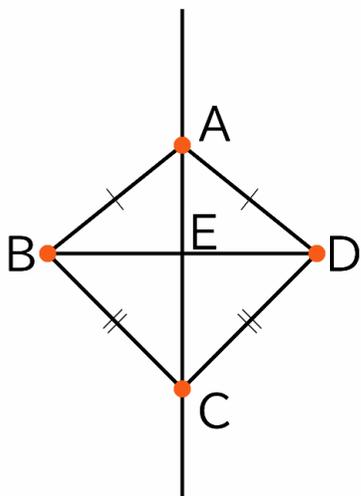
知りたいことから探す

- ★ 角について知りたい
- ★ 長さについて知りたい



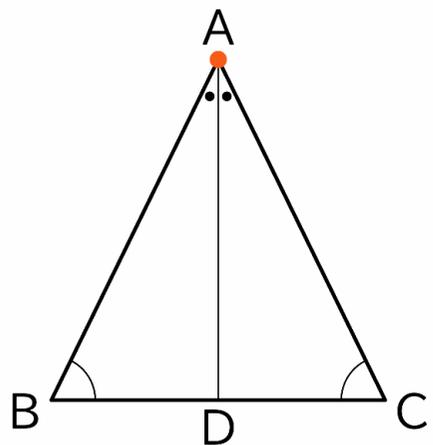


リセット

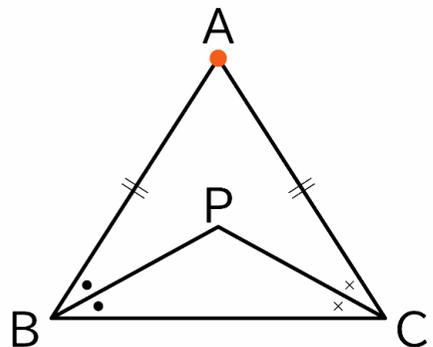


リセット



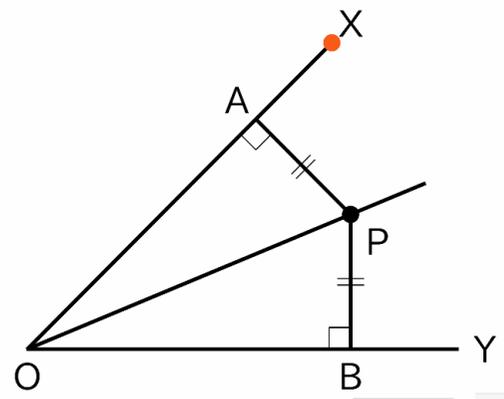
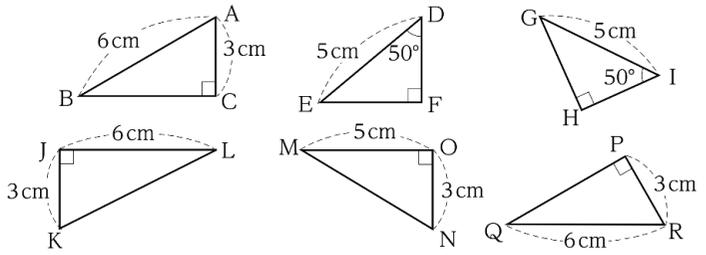


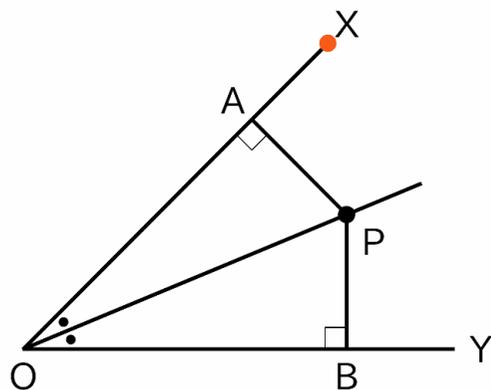
リセット



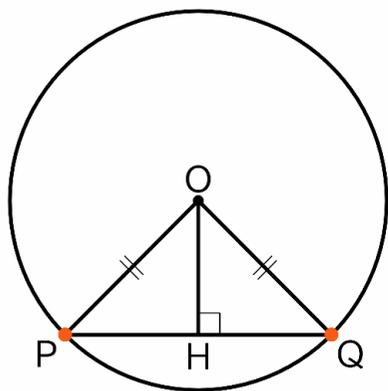
リセット





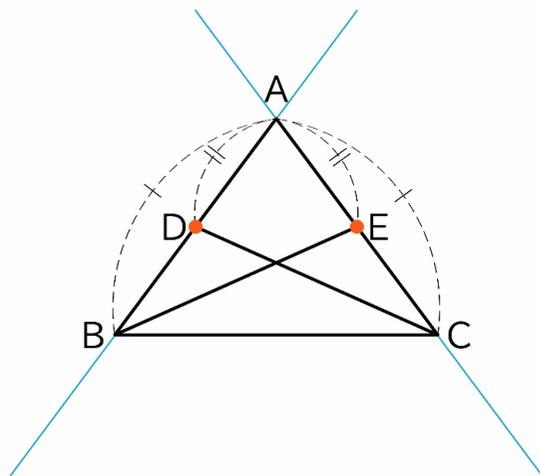


リセット

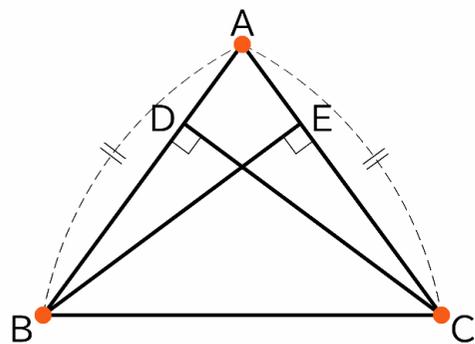


リセット



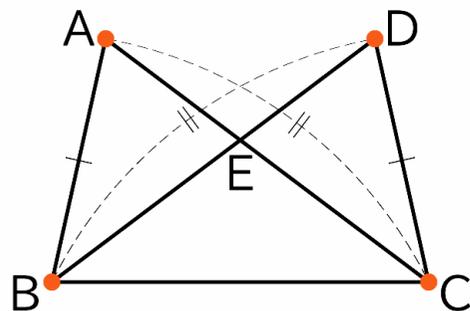


リセット



リセット





リセット



図形のまとめ
9

シンキングエリア



学習内容から探す

1年で学んだこと

- 円の接線
- 図形の移動、線対称な図形
- おうぎ形の中心角と弧の長さ、おうぎ形の中心角と面積
- 平面の決定
- 柱体、錐体、球
- 2年で学んだこと
- 対頂角、同位角、錯角
- 三角形の内角と外角、多角形の内角と外角
- 合同
- 二等辺三角形

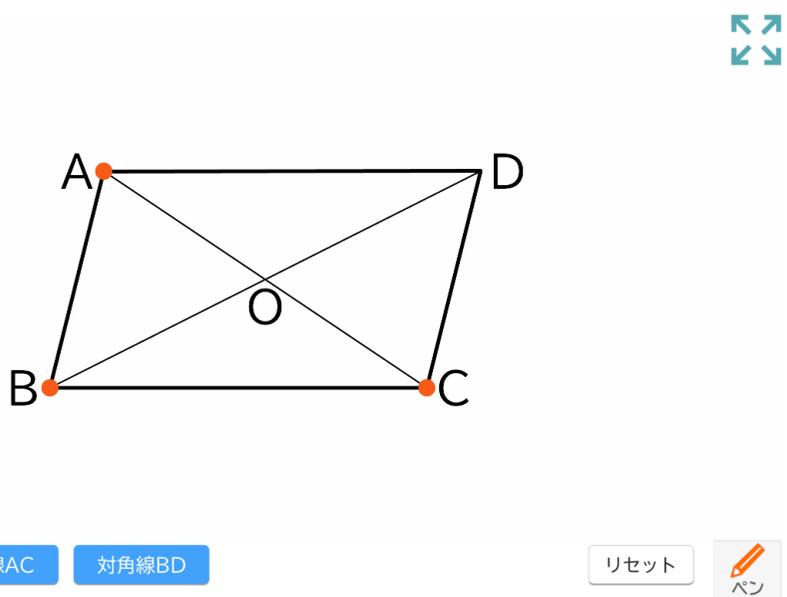
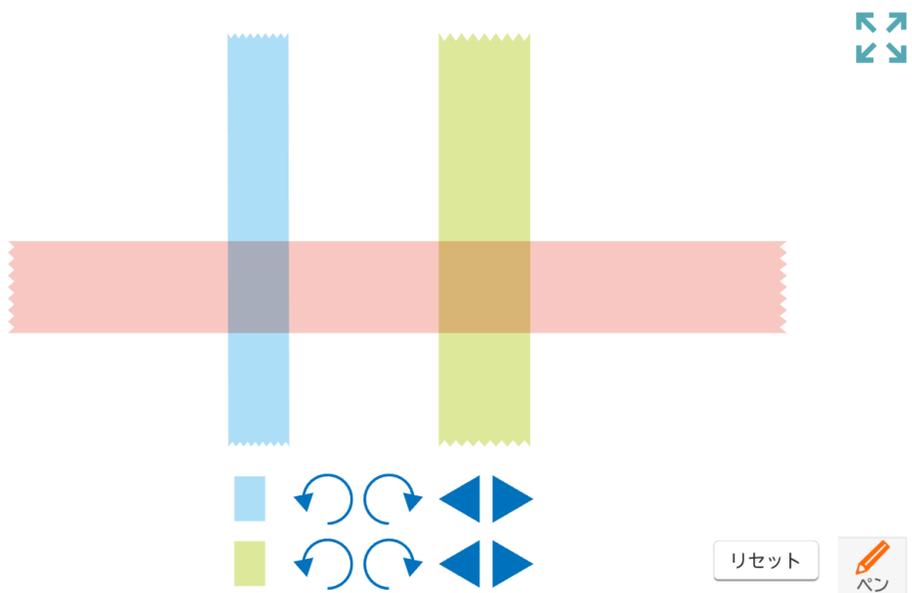
図形から探す

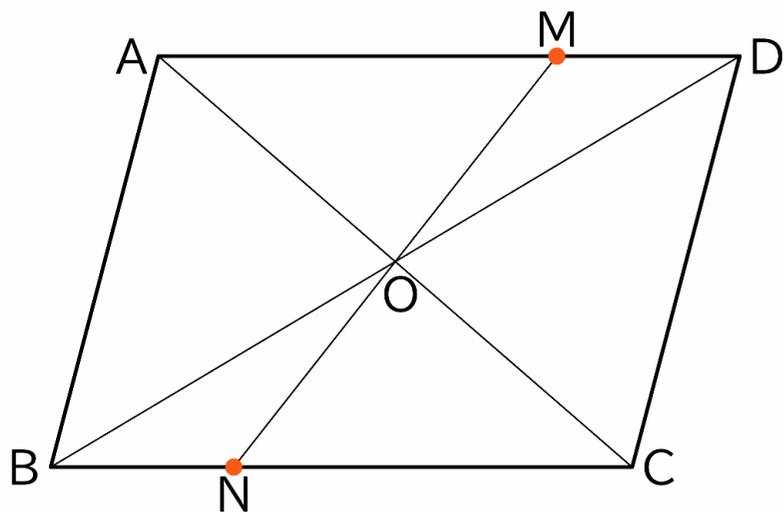
- 線と線の関係
- ★ 三角形
- ★ 四角形
- 多角形
- 円、おうぎ形
- 立体
- 知りたいことから探す
- ★ 角について知りたい
- ★ 長さについて知りたい



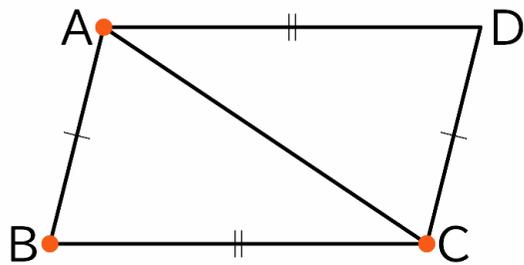
引き出しを閉じる





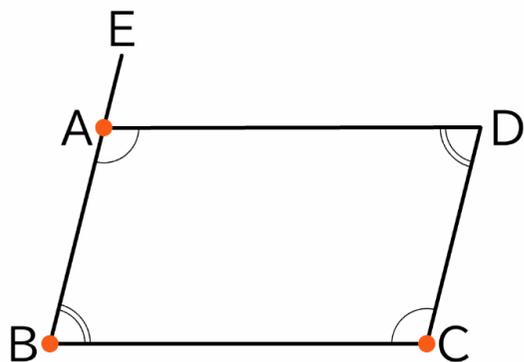


リセット

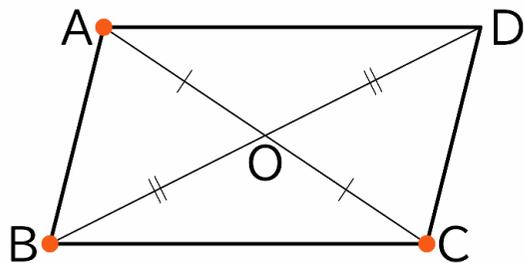


リセット



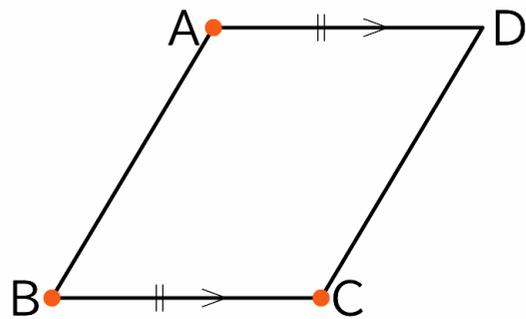


リセット



リセット

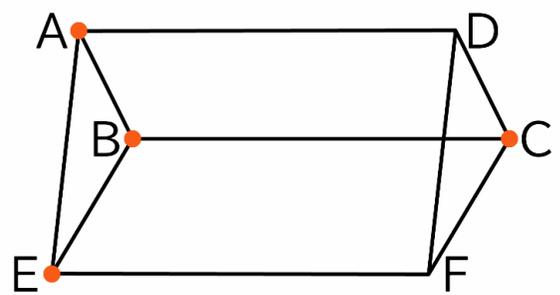




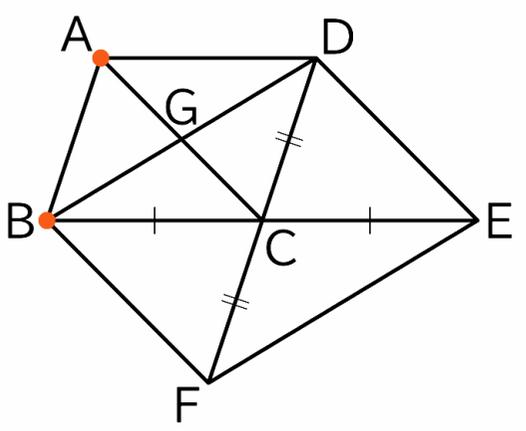
リセット



メニュー はやさ × 1.0 ループ再生 通し再生 7+7再生  ペン



リセット

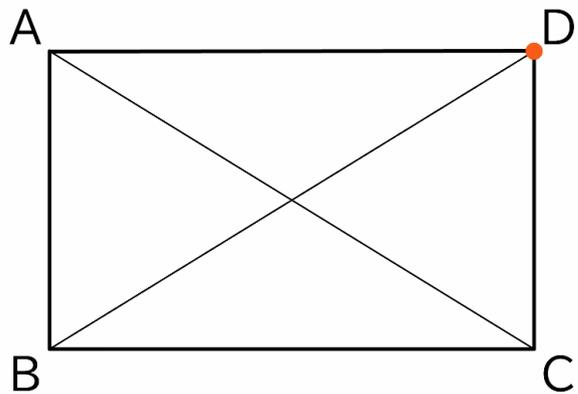


リセット



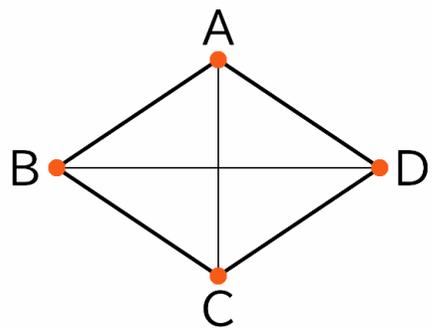


リセット

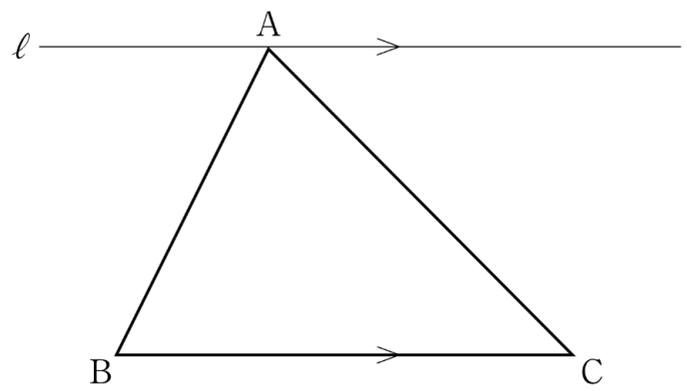


リセット

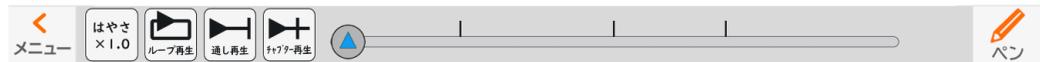
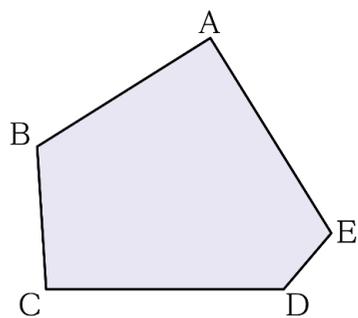
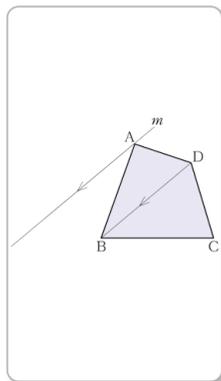
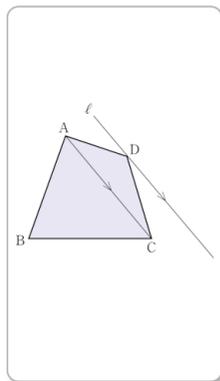


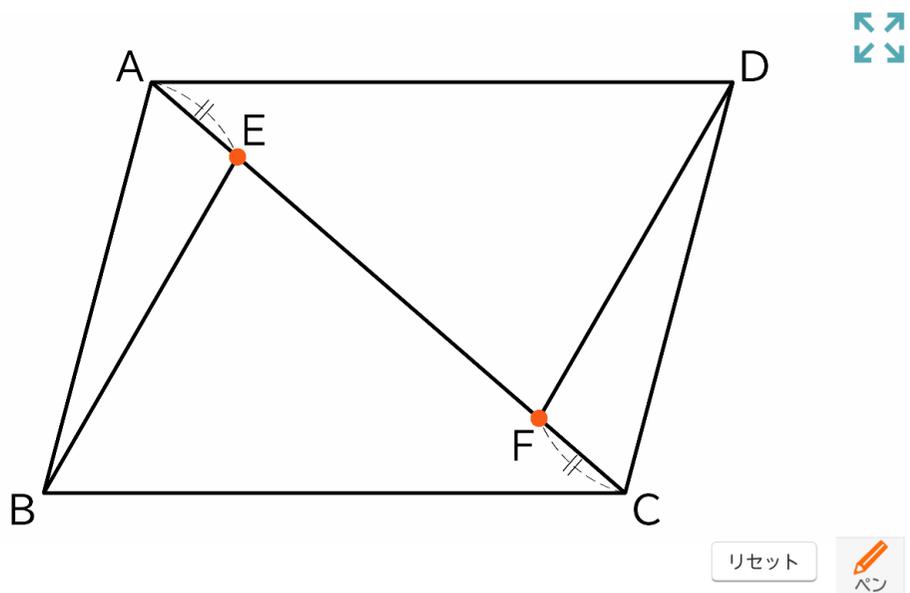


リセット



メニュー はやさ ×1.0 ループ再生 通し再生 7+7?再生 ペン

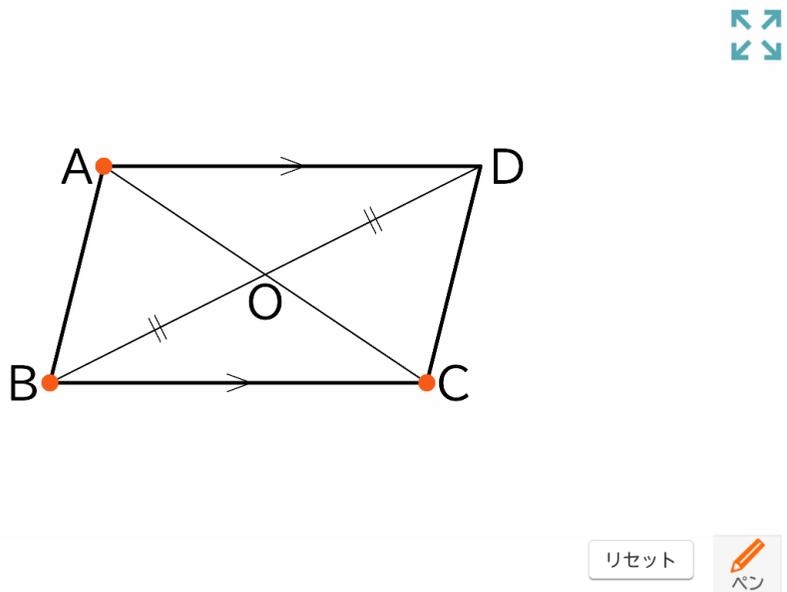




メニュー

リセット

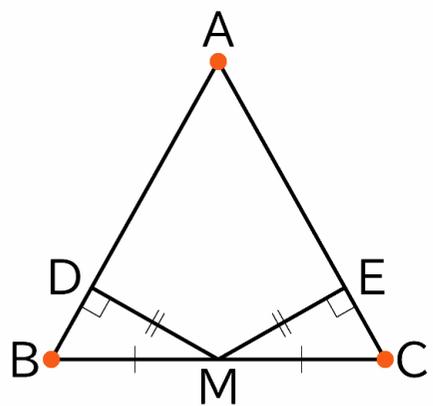
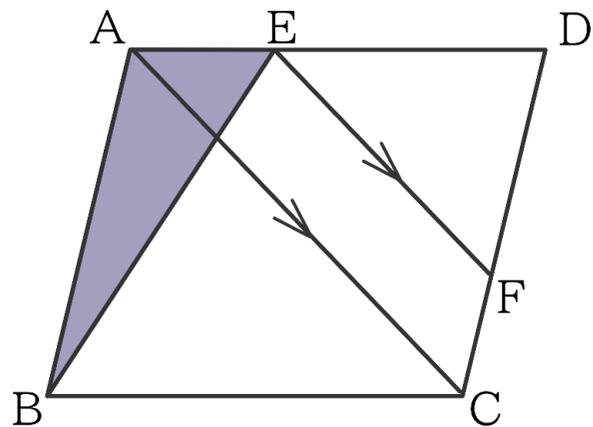
ペン

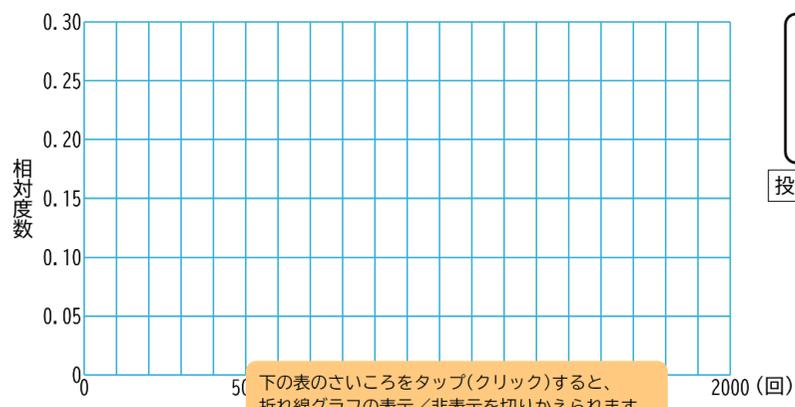


メニュー

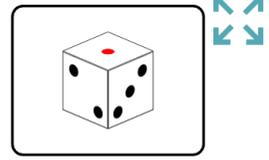
リセット

ペン





下の表のさいころをタップ(クリック)すると、折れ線グラフの表示/非表示を切りかえられます。



投げた回数 0回

投げる

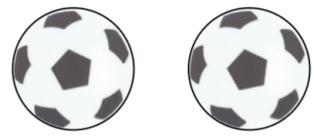
- 1回
- 10回
- 100回
- 1000回
- 10000回

リセット



目が出た回数	0	0	0	0	0	0
相対度数						

メニュー



投げた回数 0回

	左のコイン		右のコイン		2枚のコイン		
	表	裏	表	裏	2枚とも表	1枚は表で1枚は裏	2枚とも裏
出た回数	0	0	0	0	0	0	0
相対度数							

投げる回数 1回 10回 100回 1000回

投げる

リセット



メニュー



A \ B						
	(1, 1)	(1, 2)	(1, 3)	(1, 4)	(1, 5)	(1, 6)
	(2, 1)	(2, 2)	(2, 3)	(2, 4)	(2, 5)	(2, 6)
	(3, 1)	(3, 2)	(3, 3)	(3, 4)	(3, 5)	(3, 6)
	(4, 1)	(4, 2)	(4, 3)	(4, 4)	(4, 5)	(4, 6)
	(5, 1)	(5, 2)	(5, 3)	(5, 4)	(5, 5)	(5, 6)
	(6, 1)	(6, 2)	(6, 3)	(6, 4)	(6, 5)	(6, 6)



リセット



A \ B						
	(1, 1)	(1, 2)	(1, 3)	(1, 4)	(1, 5)	(1, 6)
	(2, 1)	(2, 2)	(2, 3)	(2, 4)	(2, 5)	(2, 6)
	(3, 1)	(3, 2)	(3, 3)	(3, 4)	(3, 5)	(3, 6)
	(4, 1)	(4, 2)	(4, 3)	(4, 4)	(4, 5)	(4, 6)
	(5, 1)	(5, 2)	(5, 3)	(5, 4)	(5, 5)	(5, 6)
	(6, 1)	(6, 2)	(6, 3)	(6, 4)	(6, 5)	(6, 6)



リセット





A \ B						
	(1, 1)	(1, 2)	(1, 3)	(1, 4)	(1, 5)	(1, 6)
	(2, 1)	(2, 2)	(2, 3)	(2, 4)	(2, 5)	(2, 6)
	(3, 1)	(3, 2)	(3, 3)	(3, 4)	(3, 5)	(3, 6)
	(4, 1)	(4, 2)	(4, 3)	(4, 4)	(4, 5)	(4, 6)
	(5, 1)	(5, 2)	(5, 3)	(5, 4)	(5, 5)	(5, 6)
	(6, 1)	(6, 2)	(6, 3)	(6, 4)	(6, 5)	(6, 6)



リセット



▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

中学数学 > 2年 > 気象庁ウェブページ (2年)

気象庁ウェブページ (2年)

気象庁 過去の気象データ検索 >

気象庁 過去の気象データ・ダウンロード >

< メニュー

▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

中学数学 > 2年 > 年ごとの猛暑日の日数（大阪、箱ひげ図）

年ごとの猛暑日の日数（大阪、箱ひげ図）

年ごとの猛暑日の日数（大阪、箱ひげ図）

< メニュー

sgrapa.comは、株式会社正源社が制作・提供しているウェブサイトです。
SGRAPAの動作推奨環境については、次のサイトをご確認ください。
<https://sgrapa.com/>

▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

中学数学 > 2年 > A～D社の従業員の年齢（箱ひげ図）

A～D社の従業員の年齢（箱ひげ図）

A～D社の従業員の年齢（箱ひげ図）

< メニュー

sgrapa.comは、株式会社正源社が制作・提供しているウェブサイトです。
SGRAPAの動作推奨環境については、次のサイトをご確認ください。
<https://sgrapa.com/>

▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

中学数学 > 2年 > 年ごとの猛暑日の日数（大阪、ヒストグラムと箱ひげ図）

年ごとの猛暑日の日数（大阪、ヒストグラムと箱ひげ図）

年ごとの猛暑日の日数（大阪、ヒストグラムと箱ひげ図） >

< メニュー

sgapsa.comは、株式会社正源社が制作・提供しているウェブサイトです。
SORAPAの動作推奨環境については、次のサイトでご確認ください。
<https://sgapsa.com/>

▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

中学数学 > 2年 > 年ごとの猛暑日の日数（福岡、ヒストグラムと箱ひげ図）

年ごとの猛暑日の日数（福岡、ヒストグラムと箱ひげ図）

年ごとの猛暑日の日数（福岡、ヒストグラムと箱ひげ図） >

< メニュー

sgapsa.comは、株式会社正源社が制作・提供しているウェブサイトです。
SORAPAの動作推奨環境については、次のサイトでご確認ください。
<https://sgapsa.com/>

▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

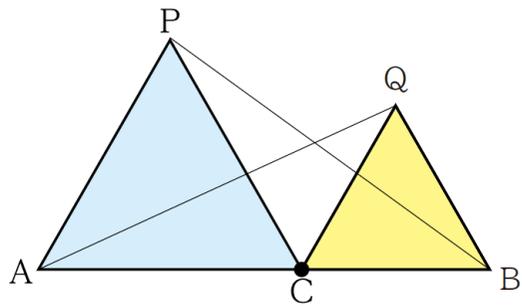
中学数学 > 2年 > 年ごとの冬日の日数（福岡・大阪・東京、箱ひげ図ほか）

年ごとの冬日の日数（福岡・大阪・東京、箱ひげ図ほか）

年ごとの冬日の日数（福岡・大阪・東京、箱ひげ図ほか） >

< メニュー

sgaga.comは、株式会社正産社が制作・提供しているウェブサイトです。
sgaga.comの動作確認環境については、次のサイトをご確認ください。
<https://sgaga.com/>



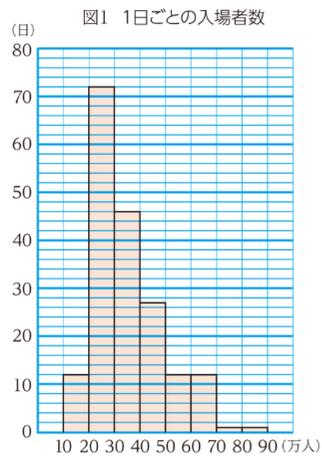
< メニュー

正三角形

正方形

リセット

ペン



箱ひげ図表示



データ全体

月～金曜日と土・日曜日

曜日別

月別



▶ご利用にあたって ▶推奨環境

中学数学 2

中学数学 > 2年 > 星形正多角形のアルゴリズムを考えよう

星形正多角形のアルゴリズムを考えよう

星形正多角形のアルゴリズムを考えよう >

Scratchについて >

< メニュー

Scratchは、MITメディア・ラボのライフロンク・キンダーガーデン・グループの協力で進められているプロジェクトです。https://scratch.mit.edu から自由に入手できます。
Scratchの著作権変更環境については、次のサイトでご確認ください。
https://scratch.mit.edu/faq



A \ B						
	(1, 1)	(1, 2)	(1, 3)	(1, 4)	(1, 5)	(1, 6)
	(2, 1)	(2, 2)	(2, 3)	(2, 4)	(2, 5)	(2, 6)
	(3, 1)	(3, 2)	(3, 3)	(3, 4)	(3, 5)	(3, 6)
	(4, 1)	(4, 2)	(4, 3)	(4, 4)	(4, 5)	(4, 6)
	(5, 1)	(5, 2)	(5, 3)	(5, 4)	(5, 5)	(5, 6)
	(6, 1)	(6, 2)	(6, 3)	(6, 4)	(6, 5)	(6, 6)



リセット

